

基礎研究部門 西域総合研究班

小川貫弑師旧蔵資料の総合的研究

三 谷 真 澄
佐 藤 智 水

A. 小川貫弑師旧蔵資料研究班発足の経緯と研究課題の概要

三 谷 真 澄

小川貫弑師旧蔵資料研究班は、2022年4月にスタートした。まず研究プロジェクト発足について、前後の事情を紹介しておきたい。

本研究の母体をなす「西域文化研究会」は、大谷光瑞師の遺品（大谷探検隊関連資料）について、西本願寺門主・大谷光照師によって龍谷大学に寄託されたのをうけ、1953年1月30日、当時の森川智徳学長が会長となり、学内外の研究者20数名で発足した。

「西域文化研究会」は文部省の助成を得て、『西域文化研究』6巻7冊（1958～1963）を刊行し、わが国の西域学の礎を作り上げた。以下、1958年3月の森川学長による「刊行の辞」を引用する。

「刊行の辞」（『西域文化研究』第一）

敦煌及び中央アジア一帯より豊富な文献や資料が発見され、学界に紹介されてより既に五十年余りを経過した。その間、ヨーロッパ各國及び中國の探検隊に伍して、大谷光瑞上人がインド、チベット、中央アジア、中國等の各地へ派遣された所謂大谷探検隊が我が國にもたらした資料は質、量共にすぐれたものであつた。しかし、爾後の研究が十分行われないまま不幸にも今次の大戦に際会して、その大部分は散逸した。戦後、その残存資料の一部が龍谷大学に移管せられ、ようやくそれらについての組織的な研究が始められたのである。

石濱純太郎博士を研究代表者とする西域文化研究会が、昭和二十八年以来五ヶ年にわたって継続して来た研究の成果の一部を、ここに刊行しうるに到った事は、関係者一同の喜びであると共に、中央アジアの古代文化の研究に聊かなりとも貢献しうるものであることを、私は確信している。

本書の刊行に当り、独力大事業を遂行せられた大谷光瑞上人の偉績と、本研究会発足の当初より指導に当られた故羽田亨博士の学勲をたたえ、深く感謝の意を表する。

又、西域文化研究会が発足したのは、大谷探検隊資料を移管せられた大谷光照門主並に本派本願寺当局の好意に負うところ絶大であり、五ヶ年にわたる研究の経費は、文部省科学研究費（総合研究）によって補われ、更に本書の刊行も、文部省研究成果刊行費補助金の交付と、出版社法蔵館主西村七兵衛氏の協力によって可能となった。これら各方面の御支援に対しても御礼申上げる次第である。

ここに、本書の成る縁由をしるし、謝辞を述べ、併せて各方面の今後一層の御指導と御援助をお願いする。

昭和三十三年三月

西域文化研究会長 森川智徳

龍谷大学の西域文化研究の始まりは、大谷光瑞師の遺品（木箱2箱）に入った約9,000点の資料の研究委託をうけたことであるが、その研究の立ち上げに多大の貢献をされたのが小川貫弑教授であった。

『西域文化研究』第一巻に4編、第五巻に共著として1編、小川貫弑教授の論攷が掲載されているのは、それを示している。

『西域文化研究』1（敦煌仏教資料）1958

- ・小川貫弑『般若波羅蜜多心経疏』pp.79-84
- ・小川貫弑『『般若波羅蜜多心経疏』解題』pp.85-88
- ・小川貫弑『無量寿観経續述』pp.89-102
- ・小川貫弑『『無量寿観経續述』解題』pp.104-104

『西域文化研究』5（中央アジア仏教美術）1962

- ・禿氏祐祥・小川貫弑「十王生七経讃図巻の構造」pp.255-296

それ以後、本学は「西域関連の生の出土資料をもつ研究機関」として日本の中心的位置に存在することとなる。1961年の仏教文化研究所設立に伴い、「西域文化研究会」はその傘下に入り常設研究として研究業績を挙げてきた。2018年度より「世界仏教文化研究センター」の開設とともに、基礎研究部門の常設研究班「西域総合研究班」として、途切れることなく、本学ならではの研究課題を遂行し、今日に至っている。

その中で、貫弑師の御子息・小川徳水西厳寺住職の強いご要望を背景に、2022年度より本研究グループの一つとして参画するに至ったのは、まさに殊勝の「縁」としか表現しようがない。

「西域総合研究班」は、以下のグループから構成されている。

グループ1 大谷探検隊将来文字資料の調査研究（代表：三谷真澄）サブリーダー：中田裕

子

グループ2 西域仏教美術の調査研究（代表：宮治昭）サブリーダー：福山泰子

グループ3 モンゴルの仏教寺院址の調査研究（代表：村岡倫）サブリーダー：藤原崇人

グループ4 西域仏教遺跡と大谷探検隊の調査研究（代表：入澤崇）サブリーダー：岩井俊平

以上が、従来あった既存の研究グループであり、これに、2022年度より、新たなグループが加わった。それが、今回の研究成果報告を提示するグループ5である。

グループ5 小川貫弑師旧蔵資料の調査研究（代表：佐藤智水）サブリーダー：市川良文

佐藤智水は、科研費・基盤研究（B）「南北朝～隋代における造像銘の調査及び史料集成とその総合的研究」（2015-2018年度）を獲得し、市川良文も研究分担者として参画した。両名を中心に、本年度4月にスタート後、大量の資料を搬入・仕分けをおこない、①西域古文書関係小班 ②国内古文書関係小班 ③龍門石窟拓本関係小班 ④近世真宗教団出版関係小班 ⑤小川貫弑師中国留学時代研究小班的5小班を立て、資料の探索、目録作成、写真撮影など順調に進行している。本研究成果は、その研究成果の一部となるものである。

収蔵資料調査の経緯

小川貫弑師は、1912年生まれ、龍谷大学教授（仏教史）となられ、図書館長などを歴任、2006（平成18）年9月29日に往生された。その後、10月に、小田義久教授、猪飼祥夫氏が、御自坊である岐阜県各務原市の西厳寺に参拝され、これを契機に、種々の文書の調査が行われることになった。2007年には、大宮学舎本館で小川貫弑蔵資料展観も開催された。そして、2008（平成20）年3月には、『東洋史苑』第70・71合併号に、故小川貫弑教授追悼特集が組まれている。

西厳寺資料の概要

I 寄贈分

○仏教・真宗関係の和本古書〈明版・清版・朝鮮版・江戸期〉……寄贈済み資料（大宮図書館）

→受入→分類→請求記号配番→配架→閲覧

○中国関係の古書……寄贈済み資料（大宮図書館）上記2件で64箱（西覚地下書庫）

○明治期から戦前の仏教関係書籍や冊子……寄贈予定資料（大宮図書館）

○手書き資料〈貫弑学生時代の授業受講ノート・研究メモや抜書き・中国留学中の記録・龍大の講義用ノート〉……寄贈予定資料（大宮図書館）

○写真・アルバム……寄贈予定資料（大宮図書館）

II 一時預かり分

○橘瑞超文書……研究用資料（大宮図書館）→DARC紙質分析

- 仏典断簡……研究用資料（大宮図書館）→ DARC 紙質分析
- 桶……研究用資料（大宮図書館）→ DARC デジタルアーカイブ
- 清朝の実録及び告申……研究用資料（大宮図書館）→研究資料

Ⅲ その他（個別研究終了後寄贈分）

- 貫弑師中国留学中の資料〈スクラップブック・アルバム・冊子・手書き原稿〉……（現在同朋大学佛教文化研究所藤井由紀子研究中。終了後に龍大寄贈予定）……寄贈資料（大宮図書館）
- 貫弑師留学中の太原崇禪寺仏典調査記録（現在梶浦晋・藤井研究中。終了後に龍大寄贈予定）……寄贈資料（大宮図書館）
- 地図〈戦前中国北京市街地図等〉（現在藤井研究中。終了後に龍大寄贈予定）……寄贈資料（大宮図書館）
- 拓本（現在龍大佐藤智水研究中）……寄贈資料（大宮図書館）
- 中国で購入した書籍の領収書等（現在藤井研究中。終了後に龍大寄贈予定）……寄贈資料（大宮図書館）

研究対象と研究状況

研究対象とする小川貫弑氏旧蔵資料（西嚴寺資料）の全体は、下記の通りである。

1. 仏教・真宗関係の和本古書〈明版・清版・朝鮮版・江戸期〉……寄贈資料（大宮図書館）
2. 中国関係の古書……寄贈資料（大宮図書館）
3. 橋瑞超文書……寄託資料（大宮図書館）
4. 仏典断簡……寄託資料（大宮図書館）
5. 明治期から戦前の仏教関係書籍や冊子……寄贈資料（大宮図書館）
6. 貫弑師中国留学中の資料〈スクラップブック・アルバム・冊子・手書き原稿〉（現在同朋大学佛教文化研究所藤井由紀子研究中。終了後に龍大寄贈予定）……寄贈資料（大宮図書館）
7. 貫弑師による太原崇禪寺の仏典調査記録（現在梶浦晋研究中・藤井研究中。終了後に龍大寄贈予定）……寄贈資料（大宮図書館）
8. 地図〈戦前中国北京市街地地図等〉（現在藤井研究中。終了後に龍大寄贈予定）……寄贈資料（大宮図書館）
9. 戦前の展覧会（大蔵会・龍大図書館の展観など）目録……寄贈資料（大宮図書館）
10. 龍大関係資料……寄贈資料
11. 拓本（現在佐藤智水研究中）……寄贈資料（大宮図書館）
12. 桶……寄託資料（大宮図書館）
13. 清朝の実録・告申……寄託資料（大宮図書館）
14. 手書き資料〈貫弑学生時代の授業受講ノート・研究メモや抜書き・中国留学中の記録・龍大の講義用ノート〉……寄贈資料（大宮図書館）

15. 中国で購入した書籍の領収書（現在藤井研究中。終了後に龍大寄贈予定）……寄贈資料（大宮図書館）
16. 写真・アルバム……寄贈資料（大宮図書館）

研究者（発足時）

リーダー：佐藤智水（龍谷大学客員教授）

サブリーダー：市川良文（文学部准教授）

客員研究員：高田時雄（京都大学名誉教授）、上杉智英（京都国立博物館）、万波寿子（鶴見大学文学部講師）、藤井由紀子（同朋大学仏教文化研究所客員所員）

嘱託研究員：梶浦晋（京都大学人文科学研究所元助手）

研究プロジェクトの発足

小川貫弑氏旧蔵資料に関する総合的研究プロジェクトが新設されるまでの経緯を記したい。これは、三谷が2022年5月12日までの記録したメモに基づくものである。

プロジェクト発足以前

2006年、貫弑師の往生後、小川徳水住職の仲介で、個別の資料について幾人かの研究者が関わってきた。特に本稿の背景である佐藤智水氏による龍門拓本の研究、また同朋大学佛教文化研究所による「西嚴寺蔵和漢古書の日録作成と貫弑師中国留学時代の資料調査や研究、梶浦晋氏による仏典断簡の調査研究、近現代中国仏教研究者による戦前仏教関係の資料の調査、国文学研究資料館の古典籍アーカイブスの収録などが行なわれて来た。しかし、様々な経緯で、研究班の発足ということにはなっていなかった。これが動いたのは、先ず2021/10/19に、岩尾一史・中田裕子・岡田至弘の三氏が西嚴寺を訪問した。その後、3/19、岩尾・中田・三谷がオンライン会議をおこない、西域総合研究班のグループの一つとして加わることで進めることになった。それをうけ、3/22、申請書修正版・研究員リスト（追加・修正版）を研究部に送り、年度も押し詰まった3/27、西域総合研究班への研究グループ追加、客員研究員追加（佐藤智水、高田時雄、上杉智英）について世界仏教文化研究センター運営委員会にて審議がなされ、3/29に、承認され、2022年度からの発足が確定した。

プロジェクト発足以降

- 4月1日 世界仏教文化研究センター基礎研究部門「西域総合研究班」内の研究グループとして、
「5 小川貫弑氏旧蔵資料の調査研究」発足
- 4月12日（火）9：00 小川徳水氏来学（入澤崇学長、佐藤智水研究グループ代表、三谷応対）
（深草・学長室）→大宮図書館訪問（西覺地下書庫の段ボール64箱：寄贈書籍確認）

- 4月21日（木）9：30 図書館、研究部関係者との打ち合わせ（今後の受入・方法等 南課長、中崎課長、大木、随念、三谷）
- 4月25日（月）9時～12時 西厳寺訪問（佐藤、三谷）→資料実見、搬入方法等打ち合わせ、桐箱入り資料2点持ち帰り
- 5月10日（月）9時 万波寿子氏と面談。佐藤、三谷→図書館西覺書庫へ 64箱、すでに棚に配架（未登録）。桐箱2箱、白亜館4階西域研究室へ
- 5月23日（月）10時 藤井由紀子氏と面談。佐藤、三谷→図書館へ
- 6月1日（水）18時 第1回会合開催（オンライン会議）（司会：三谷、挨拶：小川徳水氏、佐藤智水リーダー。三谷が、経緯説明をおこなった後、研究員自己紹介・研究分野・小川貫弑師旧蔵資料との関係について、出席されていた11名にお話しいただき、その後、自由討議・今後の研究体制などを話し合った。その結果、4つのサブグループの構成が提案され、最後に、佐藤リーダーから閉会の辞がなされた。
- 参加者：佐藤智水、市川良文、岩尾一史、中田裕子、三谷真澄、高田時雄、上杉智英、岡田至弘、藤井由紀子、万波寿子、韋傑、小川徳水（欠席：梶浦晋）
- 追加班員……北村一仁（河南農業大学特任副教授）、橘堂晃一（世界仏教文化研究センター研究員）、猪飼祥夫（北里大学・北里研究所客員研究員）
- ① 写本研究班……三谷、岩尾、中田、高田、上杉、岡田、梶浦、橘堂
 - ② 拓本研究班……佐藤、市川、北村、猪飼
 - ③ 貫弑師中国留学時代研究班……藤井
 - ④ 近世真宗教団出版関係研究班……万波
- 6月8日（水）12：40頃 西厳寺より図書館と白亜館に段ボール箱入り資料搬入

以上のような経緯で、2022年度より研究グループが発足し、現在、古典籍・文化財デジタルアーカイブ研究センターの協力によって、図書館の撮影方法と同一の機材・規格でデジタルアーカイブがなされた。

今後、様々な研究成果が出されていくこととなる。その第一段として、今回は、「拓本研究班」の研究成果を報告することとなった。

B. 小川貫弑師旧蔵拓本『初拓 龍門一千種』全十二巻の紹介と目録

佐 藤 智 水

筆者が猪飼祥夫氏を介して小川徳水住職から『初拓 龍門一千種』という題詞が付された表紙の拓本を研究用に拝借したのは、2006年だったと思う。折れ本形式の台紙に貼り付けられた拓本の冊子十二巻がそれであるが、その他に未装丁の拓本約50余点があった。

今回紹介するのは、1150余件の龍門石窟関係の拓本『初拓 龍門一千種』であるが、小川貫弑師が戦前留学中に、現地の業者から一括して買い上げられたもので、この資料が貴重な点は、拓本の大部分が、石窟の壁面から直接採拓した原拓と思われることである。

ただ、経緯は不明ながら、『初拓 龍門一千種』全十二巻（各巻100件前後）の中には龍門以外の拓本が数件（確実には4件）紛れていたり、同一個所の拓本が多数重複していたりで、『初拓 龍門一千種』は概ね延べ1200余点の銘記が含まれている。摩耗して不鮮明ながら、次々に現れる原拓の迫力に、筆者は今なお静かな感動を覚えている。

『初拓 龍門一千種』（以下、『小川拓』と略称）の特徴を列挙する。

- ① 拓本を張り付けた台紙は古紙ながら丈夫で、当時の病院教材やカルテ紙の転用だったらしく、裏面には、ガリ版刷りの「南京國医傳習所」「病理學本科」などの文字が処々に読み取れる。これは『小川拓』が戦前に採拓された古拓ということを自から証明している。
- ② 『小川拓』の特徴の一つは、造像記拓本の重複が多いことである。例えば、『龍門石窟碑刻題記彙録』（以下、[彙]と略称）によれば、古陽洞北壁にNo1954「平東將軍…蘇方成造像記」、西壁にNo2244「平東將軍蘇方成妻趙歸親等造釋迦像記」が記載されていて、官爵から同一人物発願の造像と判る。『小川拓』には部分拓を含め前者5点・後者7点が重複して収められているが、興味深いのは、[彙]が像主を「蘇方成」とみなしているのに対し、『小川拓』は大半が「蘇万成」と読める。蘇方成か蘇万成か、確定は保留するが、こうした場合、拓本は複数あった方がよい。拓本の重複は時にはありがたいと実感する事例である。
- ③ 『小川拓』は、拓本の大きさが折れ本台紙の大きさに限定されていること、即ち一頁が縦30.5cm以内、横18.5cm以内（縦横逆も可）に収まる小規模なものが大多数である。そこで、大きさを各頁内に納める必要性があったためであろう、縦長の場合は屢々上端切れ・下端切れがあり、また上方のみ・下方のみの拓本もある（例：鈎楯令王史平呉等造弥勒像記＝三巻81頁など）。また横長の場合は左端切れ・右端切れのほか、拓本の前半・後半が別々に分

かれたものもある（例：比丘尼僧賢造弥勒観音薬師像記＝前半は九卷78頁、後半は九卷65頁など）。これがまた拓本の重複が多い結果にもなっている。

- ④ 小規模造像銘は文字が小さく彫りが浅いため、石窟壁面の摩耗が進んでいる場合、解読は極めて難しい。多くは紀年銘もなく曖昧模糊とした文字が多く、『小川拓』はその集積とも言える。ただ、史料的价值は拓本の大小や鮮明さによって決まるものではない。龍門石窟では、上は王族から下は官職をもたない庶人層によって造像供養が行われたものであって、とりわけ小規模造像銘は当時の庶人の仏教受容の様態を探る格好の史料である。
- ⑤ 『小川拓』は解読が難しい小拓本が多いが、丹念に読み込めば、信頼性の高い〔彙〕の解読を修正できる。例えば、「差」（病が癒える）の異体字を、〔彙〕では「恙」（つつが）と読むことが多いが、これでは意味が逆になってしまう。その他、〔彙〕には些細な誤読が各所に見られる。〔彙〕の造像銘修訂版作成は本プロジェクトの次の課題となる。
- ⑥ 『小川拓』は、拓本1点の中に短い造像記や題記が2、3件密集している例が50数件含まれている。例えば、四卷70頁は「高大娘造像記」と「来日新造佛像記」の2点をそのまま一緒に納めている。これは、窟壁に密集している小龕の銘記二つを1枚の紙に採拓したことを示している。それらの造像記は別件として扱うが、願主同志が近い関係にあったことを暗示している、小品ながらも興味深い史料といえる。同様の事例は『小川拓』で46件ある。
- ⑦ 龍門石窟は奉先寺洞・賓陽三洞・古陽洞・蓮華洞など有名な大型中型窟のほか、中小の窟や小龕が密集していて、圧倒的に造像記の多い古陽洞など、造像記の有無や多寡は各窟洞の特徴となっている。『小川拓』を整理していくと、古陽洞や萬佛洞・石牛溪が多い反面、蓮華洞や火焼洞・老龍洞の拓本が極めて少ない。当時の採拓事情に起因すると思われるが、『小川拓』の有する性格の一面と言える。
- ⑧ 『小川拓』全12巻を紐解いていくと、処々に貫弑師のメモ紙の挟み込みや拓本余白の部分に黒や赤の鉛筆書きの書き込みがある。師が造像記を読み込みながら關百益『伊闕石刻圖表』を参考に、題名や内容を探るという作業を継続中だった形跡が見られる。貫弑師のメモから、師の関心の一端は南北朝隋唐時代における阿弥陀仏信仰と観音信仰にあったことが窺われる。

以上『小川拓』の特徴を列挙したが、この大量の拓本を縦横無尽に有効活用するには、目録作成が必須の作業となる。今回は『小川拓』を解読しつつ、貫弑師のメモ及び下記の先行業績を道標として本目録を作成した。

- ・録文 = 京都大学東方文化研究所『龍門石窟の研究』（昭和十六年、座右寶刊行會）末尾「龍門石刻録・録文」（採録刻文1047点）
- ・目録 = 同書の「龍門石刻録・目録」（採録題名2429点）
- ・[彙] = 劉景龍・李玉昆主編（龍門石窟研究所）『龍門石窟碑刻題記彙録』（1998年、中国大百科全書出版社。採録刻文2881点）

基本的には上記三書を軸にし、それを補うものとして以下の四書を参照した。

- ・[瓊] = 陸増祥撰『八瓊室金石補正』（民国十四年、希古樓刻本）
- ・[關] = 關百益編『龍門石刻圖録』（旧『伊闕石刻圖表』復刻。1978年、汲古書院）
- ・全編 = 『北京圖書館藏龍門石窟造像題記拓本全編』全十冊（2000年、廣西師範大学）
- ・中田 = 中田勇次郎『龍門造像題記』附録「龍門二十品・龍門五十品」（解説・釈文・解題）1980年、中央公論社

終わりに

これまでに、『初拓 龍門一千種』について、助言を賜ったのは班員の市川良文・猪飼祥夫両氏である。また筆者と共に解説・整理・目録作成作業に従事されたのは、初期には当時龍谷大学大学院生だった山路隆浩君（現・三重県高校教員）、中期には山根弓果さん、後期には班員の北村一仁氏（現・河南農業大学・特任副教授）と打本和音さん（日本学術振興会特別研究員 PD）である。これらの方々の力添えに加え、小川徳水御住職と三谷真澄教授の後押しがあって、延べ一千百五十余点の目録作成にたどりつくことができた。皆さまに深甚の謝意を表したい。

小川貫弑師旧蔵『初拓 龍門一千種』目録

凡例

- ・[彙] = 劉景龍・李玉昆主編（龍門石窟研究所）『龍門石窟碑刻題記彙録』（1998年、中国大百科全書出版社。）
整理番号、窟龕名・番号、拓本写真の有無、紀年はすべて[彙]の記載を採用した。
- [彙]に無記載の龕は、『録文』『目録』を参考に判断し、窟龕名に「？」を付した。
- ・録文 = 京都大学東方文化研究所『龍門石窟の研究』所収の「龍門石刻録・録文」
- ・目録 = 上記同書の「龍門石刻録・目録」・[瓊] = 陸増祥撰『八瓊室金石補正』・[關] = 關百益編『龍門石刻圖録』
- ・全編 = 『北京圖書館藏龍門石窟造像題記拓本全編』全十冊
- ・中田 = 中田勇次郎『龍門造像題記』附録「龍門二十品・龍門五十品」
- ・巻数 = 『小川拓』の巻数（1～12）・頁 = 『小川拓』各巻の頁
- ・拓本写真 = [彙]掲載の拓本写真の有無
- ・小川拓本題記名称
 - = 造像記の名称は、先ず筆者が『小川拓』を解読し、小川貫弑師メモや先行研究を参考に決定。
 - 但し、男性願主に付された肩書「佛弟子」「清信士」「清信仏弟子」等は基本的には省略。
 - 女性願主に付された肩書「清信女」等はそのまま付記。
 - 題名は基本的には「造像記」とし、刻字が人名のみの場合や非造像記は「題記」とした。
 - 摩耗し解読難解な造像記は「残造像記」とし、造像記か否か不明なものは「残記」とし、残存文字を付記した。
- ・備考 = 拓本の大きさが折れ本台紙1頁（縦30.5cm以内、横18.5cm以内：縦横逆も可）からはみ出て折り畳んだものは、縦・横の長さを明示した。サイズ記載のない拓本は、台紙1頁の枠内に収まることを示す。
- [彙]に掲載の題名が誤りと判明した場合は×を付した。目録の番号は録文未掲載の場合に限定して記載した。
- ・《非龍門》 = 龍門石窟の刻字拓本に非ざるもの。

巻 数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「集」			備考	参考文献
			整理 番号	窟龕名・番号	拓本 写真		
1	1-6	王清信龍門石像記	2627	窟号一五九二	有	縦31×横111cm	録文No.092
1	7-9	傳法師石龕弥勒像讚	1592	唐字洞南壁	有	縦28×横55	録文No.476
1	10-12	右玉鈴衛大將軍 運元 磨井夫人造佛龕	2695	窟号一八一七	有	唐. 肅初元年 (690)	目録0633
1	13-16	大常主簿 高光復及姪等造阿弥陀像記	2560	窟号一五〇八	有	唐. 儀鳳四年 (679)	録文No.769
1	17-19	比丘僧仁 蓮玄敏等造優填王像記	0577	萬佛洞北壁	有	唐. 永隆元年 (680)	録文No.108
1	20-22	閻門冬造菩提像龕記	2790	窟号二〇八五	有	武周大足元年 (701)	録文No.894
1	23-25	劉口口造阿弥陀像記	1438	趙客師洞東壁	有	唐. 顯慶五年 (660)	録文No.463
1	26-28	楊君植造阿弥陀像記	1423	趙客師洞北壁	有	唐. 顯慶五年 (660)	録文No.460
1	29-31	韓文雅及妻唐造像記	0076	寶陽洞南壁	有	唐. 貞觀廿年 (646)	録文No.848
1	32-34	河南郡興泰縣人梁佩仁造釋迦像記	0075	寶陽洞北壁	有	隋大業十二年 (616)	録文No.820
1	35-37	田仲元先祖考妣之墳記	0635	《非龍門》	有	金. 大定廿年 (1180)	録文No.124
1	38-40	許州懷鳳寺比丘尼真智造觀世音像記	0607	萬佛洞南壁	有	唐. 永隆二年 (681)	録文No.136
1		同監修路員素高福題記		萬佛洞南壁	有	宋. 天聖四年 (1026)	
1		(下記41-45丁裕題記の後)					
1		比丘僧智運造像記 (部分)	0621	《敬善寺洞?》	有	縦63×横10	目録1461
1	41-45	奉為真覺師造像記	0595	萬佛洞南壁	有	唐. 調露二年 (680)	録文No.105
1		監修石道公事丁裕題記	0607	萬佛洞南壁	有	宋. 天聖四年 (1026)	録文No.135
1	46-49	前洛州司戸 高崇業等造像記	1124	窟号〇六七九	有	唐. 總章二年 (669)	録文No.825
1	50-53	王師德等洛陽鄉望父老三十人造像記	0027	窟号〇一〇一	有	唐. 永徽元年 (650)	録文No.854
1	54-57	陽信縣令元口口造釋迦石像記	1475	破窰西壁	有	縦68×横41	録文No.474
1	58-61	南朝梁 南康蘭王之神道碑文 (部分)		《非龍門》	有	縦62×横37	
1	62-65	沙門智運 造一万五千尊像一龕記	0620	萬佛洞南壁	有	縦47×横50	録文No.101
1	66-69	戶部侍郎盧微撰救苦觀世音菩薩像銘	2830	窟号二一六九	有	唐. 貞元七年 (791)	録文No.904
1	70-73	節度使判官・越公司參軍 李堂敬造牟尼 仏像記 (越籍山永安寺) [碑石拓本]		《非龍門》	有	唐開元十二年 (724)	
1	74-75	勅持節・宣勞鞬羯使・鴻臚卿 崔忻 井面 口記		《非龍門》	有	唐. 開元二年 (713)	
2	1	郭張題記	0614	萬佛洞南壁	有	後漢乾祐三年 (950)	録文No.134
2	2	石作 郭令超造像記	0609	萬佛洞南壁	有	[集] → 石匠郭令超。 録文 → 石作郭令超?	録文No.150 全編九冊137
2	3	石作 張河造菩薩像記	0610	萬佛洞南壁	有		録文No.150
2	4	井空地藏像記	0616	萬佛洞南壁	有		録文No.147
2	5	此是行香上座題記	0625	萬佛洞南壁	有	[集] → 山是行香上座	録文No.157
2	6	清信女張為亡妣薛造像記	0184	寶陽洞南壁	有		目録1576
2	7	賈君才造像記	0204	寶陽洞南壁	有	唐貞觀廿二年 (648)	録文No.997
2	8	劉大名題記	1917	古陽洞北壁	有		目録2017
2	9	殘記「…妣…像…」			有		
2	10	襄州襄陽縣尉裴敬同造觀世音菩薩像	0230	寶陽洞南壁	有	唐口口… (618-907)	目録1758
2	11	殘記「…口年二月…」			有		
2		覺鑄口口丞京題記	0432	窟号〇三六二	有	[集] → 覺善	目録1250

巻 数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「集」			備考	参考文献
			整理 番号	窟龕名・番号	拓本 写真	紀 年	
2	12	□丘縣令史□□造像記	0321	窟号〇三〇一			全編七冊147
2	13	殘造像記「…女魏…觀音…」					
2	14	殘造像記「雍州人口口造觀音菩薩一龕…」				目録→雍州人口思造…	目録2162
2	15	殘造像記「…比丘尼造…」					
2	16	號王府臣曹李德信造像記	0101	寶陽南洞北壁			録文No.921
2	17	石轉業為七世父母…造像記	0162	寶陽南洞南壁		唐・貞觀廿年 (646)	全編五冊29
2	18	陸・高二人等造像記	0196	寶陽南洞南壁			目録1383
2	19	李處岳造釋迦像記	0165	寶陽南洞南壁	有	唐・永徽六年 (655)	録文No.859
2	20	皇甫三娘題記	0176	寶陽南洞南壁			目録1248
2	21	禮部…秦民悅等 旅游題記	0169	寶陽南洞南壁		明・天順六年 (1462)	目録0831
2	22	高唯念造像記	0178	寶陽南洞南壁			目録1240
2	23	王婆為亡妹戒靜造地藏菩薩像記	0171	寶陽南洞南壁			録文No.1025
2	24	清信女杜張惠志宋造像記	0173	寶陽南洞南壁			目録1692
2	25	淮南公主造自在王佛記	0183	寶陽南洞南壁			目録2086
2	26	盧承母崔造像記	0127	寶陽南洞北壁			録文No.974
2	27	西京慶口寺上座僧□□造像記					目録2231
2	28	洛州襄陽縣令慕容敏造阿彌陀像記	0203	寶陽南洞東壁		唐貞觀廿一年 (647)	録文No.849
2	29	段買德為亡女阿男造像記	2478	古陽洞南壁			
2	30	段買德為亡昌口保造像記	2477	古陽洞南壁			目録2153
2	31	史量口等一百人造像記	2406	古陽洞南壁			目録1280
2	32	路仁哲造像記	0067	寶陽中洞			目録2081
2	33	楊大娘 為天妻懷義患造像記	1364	石牛溪北壁			録文No.416
2	34	劉口為大口成造像記	1313	窟号〇八六八			
2	35	崔貴本造觀世音菩薩二區記	0112	寶陽南洞北壁	有	唐代	録文No.852
2	36	崔貴本造觀世音像記	0111	寶陽南洞北壁		唐代	録文No.851
2	37	劉景珩造像記					全編四冊113
2	38	「劉景珩為亡母現在眷屬造像一區」					
2	39-40	王隱題記「清信士佛弟子王陽」	2280	古陽洞窟頂			目録1049
2	41	老子封魯客造釋迦像記	1477	破窟南壁	有	唐・顯慶二年 (657)	録文No.1008
2	42	比丘尼塔婆造像記	1979	古陽洞北壁			録文No.712
2	43-44	比丘釋法興造弥勒像記	1873	古陽洞北壁	有	北魏永平四年 (511)	録文No.614
2	45	洛陽縣劉恩孝等造釋迦石像記	1467	破窟西壁	有	唐・永徽五年 (654)	録文No.458
2	46	清信女張為母造阿彌陀像記	0207	寶陽南洞東壁	有	唐貞觀廿三年 (649)	録文No.1000
2	47	郢州家宋姊造像記	0147	寶陽南洞西壁			目録1647
2	48	趙口跋造像記	0571	雙龕南洞外壁			目録1610
2	49	王玄造造仏師區記	0529	雙龕北洞外壁			目録0983
2	49	思恭堂・楊徹等造像記	0523	雙龕北洞南壁		全編→「楊徹造像」と題す	目録2119
							全編十卷33

巻 数	頁	小川拓本題名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「彙」			備考	参考文献
			整理 番号	窟龕名・番号	拓本 写真	紀 年	
2	50	崔口泌造像記	0537	雙窟北洞外壁			目録1270
2	51	清信女□□為過□□母造像記	1891	古陽洞北壁		唐.永徽五年 (654)	全編五冊85 録文No.666
2	52	趙昇顯記	1903	古陽洞北壁			
2	53	陳八娘顯記	1904	古陽洞北壁			目録1632
2	54	費二娘造救苦觀世音菩薩像記	0899	窟号〇五九七	有		別件に楊思礼造像記あり →全編四冊41
2	55	杜十四娘造救苦觀世音菩薩像記	0899	窟号〇五九七	有	唐.開元三年 (715)	小川→口二娘
2	56	尼真容造觀世音菩薩像記	0649	萬佛洞外壁			目録1359 全編九冊35
2	57	作南寶造像記	0860	窟号〇五九一			目録2150
2	58	安田藏造像記	0861	窟号〇五九一			
2	59	李德深外甥女造藥師琉璃光佛像記	0661	萬佛洞外壁	有		録文No.153
2	60	高口崇造像記	0795	窟号〇五六六			目録1953
2	61	前攝汝州長史 楊文遇造像記	1906	古陽洞北壁	有		[彙]→高□□。全編→高□山
2	62	趙懷信造像記	0591	萬佛洞西壁			録文No.154
2	63	阿馬造像記	0871	窟号〇五九一			録文No.329
2	64	杜元興造像記	0872	窟号〇五九一			録文No.329
2	65	李口夫妻造救苦觀世音菩薩像記	0868	窟号〇五九一			目録1678
2	66	河南縣人 李道子題記	1484	破窟南壁			全編八冊72
2	67	朱伏生造像記	1483	破窟南壁			[彙]→阿馬 全編八冊113→林元興 全編→李口口妻 [彙]→李道子「4文字 左右逆さ字
2	68	比丘智境造像記	1921	古陽洞北壁			目録1951
2	69	胡慶貞造像記	1922	古陽洞北壁			録文No.744
2	70	張慶造像記	1923	古陽洞北壁			録文No.744
2	71	樊二娘造像記	1924	古陽洞北壁			目録0995
2	72	神頓造地蔵像記	0594	萬佛洞西壁			目録1772
2	73	婁張為史敬傳在京惠造觀世音菩薩像	0642	萬佛洞外壁			目録1363
2	74	比丘尼智境造像記	0581	萬佛洞西壁	有	唐.調露二年 (680)	録文No.142
2	75	胡慶貞造像記	0580	萬佛洞西壁	有		全編七冊145
2	76	張慶造像記	1556	唐字洞西壁	有	唐.龍朔元年 (661)	録文No.107
2	77	伽陀婆日造像記	1590	唐字洞南壁		...月廿五日三七	録文No.104
2	78	相里婆造阿彌陀佛像記	2791	窟号二〇九三			録文No.467
2	79	胡僧雜樹造像記	2794	窟号二〇九一			全編八冊93
2	80	李福僧夫妻造釋迦牟尼佛像記	2774	窟号二〇五九			録文No.938
2	81	口州刺史 王熊妻范陽郡君盧氏於香山				唐.開元二年 (714)	録文No.964
2	82	寺內 造阿彌陀尊像石龕記					目録1918
2	83	蘇仁戒妻尔朱造觀世音菩薩像記	0592	萬佛洞西壁			目録0746
2	84	仁戒妻造像記	0597	萬佛洞東壁	有	唐.永隆二年 (681)	目録1394
2	85	侯玄徽造阿彌陀像記					[彙]→仁奕惠賢 目録1369

巻 数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「集」			備考	参考文献
			整理 番号	窟龕名・番号	拓本 写真		
2	80	永耀寺主 善相造像記	0615	萬佛洞窟門			録文No.146
2	81	残造像記 「…弟…師僧…母…法界…敬…」					
2	82	残造像記「…造阿弥陀象一軀…」					
2	83	王知南・王照賢等造像記	2786	窟二〇七四		武周聖歷二年 (699)	録文No.893
2	84	朝議郎行内侍省 内議郎□□□山造 救苦觀世音菩薩像記	2829	窟二一六六		唐・開元六年 (718)	目録0761
2	85	残造像記 「…亡父敬造觀…一區供養佛時」					
2	86	清孫再遊題記	2756	擂鼓臺南洞			
2	87	残造像記 「…佛弟子…行…敬造救苦…」					
2	88	残造像記「□州…敬造□苦…」					
2	89	陳婆為身患得差…造救苦觀音像記	1552	唐字洞北壁	有		目録1629
2	90	洛州伊闕縣馬永昌妻□造像記	1617	唐字洞外壁			目録1753
2	91	洛州合宮縣 韓思福造像記	1893	古陽洞北壁	有	武周長安四年 (704)	目録0703
2	92	清信女楊寶勝為亡□法蓋造弥勒像記	1910	古陽洞北壁			録文No.894
2	93	□國要劉為願記					録文No.495
2	94	清信女齊造弥勒像記				唐・乾封二年 (667)	目録0489
2	95	鄭婆及夫劉胡造像記	0131	寶陽南洞北壁			目録1996
2	96	朱胤及姉唐和造像記	0081	寶陽南洞北壁		唐・永徽元年 (650)	録文No.853
2	97	清信女梁婆造阿弥陀像記	0211	寶陽南洞東壁		唐・永徽三年 (652)	目録0346
2	98	残造像記「佛弟子□□□眷大小及法 界…諸仏敬造弥勒像…會說法…」					
2	99	侯大明造釋迦 觀音 地藏像記	0600	萬佛洞東壁		[集] → 弥陀 觀音 地藏とす	目録1213
2	100	玄照造觀世音菩薩像記	0603	萬佛洞窟門	有	唐・調露二年 (680)	録文No.102
3	1	蔡弘節造菩薩像記	1905	萬佛洞北壁			録文No.965
3	2	薛仁受及妻李二娘造觀音菩薩像記	1474	破壁西壁			録文No.511
3	3	陳任造像記 (敬善寺洞?)				目録0955	
3	4	比丘僧玄為兄玄操造業道像七軀記	0547	雙龕南洞外壁		武周天授二年 (691)	録文No.889
3	5	張託及太々魏為亡男造弥勒像記	0115	寶陽南洞北壁			目録1535
3	6	趙才造像記	0080	寶陽南洞北壁		唐貞觀廿三年 (649)	録文No.1001
3	7	昭覺寺 僧善德造弥勒像記	0091	寶陽南洞北壁	有	唐・顯慶五年 (660)	録文No.871
3	8	周智開造像記	0104	寶陽南洞北壁		目録・全編 → 周智果	目録1325 全編八冊138
3	9	右…成并妻馬造像記	0221	寶陽南洞東壁		唐代 (618-907)	録文No.028
3	10	口德子造地藏像記	0094	寶陽南洞北壁		唐・乾封二年 (667)	録文No.1016
3	11	張一川妻姚氏趙氏等造地藏王像記	0009	窟二〇二一		明萬曆廿八年 (1610)	全編十冊204
3	12	傅參軍母造像記	0188	寶陽南洞南壁			目録1779

巻 数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「彙」			備考	参考文献
			整理 番号	窟龕名・番号	拓本 写真	紀 年	
3	13	三洞弟子為亡妻賈夫人造弥陀像記	0214	寶陽南洞東壁		唐・永徽四年 (653)	[彙]→3行目の6字を脱落。 弥陀は弥陀の誤記か？
3	14	比丘尼法明造弥陀像并二菩薩記	0135	寶陽南洞北壁			録文No.857 全編五冊70
3	15	郭公女妹造像記	0107	寶陽南洞北壁			録文No.942
3	16	房寶子妻張顯記	0101	寶陽南洞北壁			録文No.979
3	17	魏通造像記	0220	寶陽南洞東壁		唐・乾封元年 (666)	録文No.980
3	18	洛陽宮留守閻武蓋造像記	0159	寶陽南洞南壁		唐貞觀十〇年	目録0483
3	19	殘記「…比丘存…」					録文No.1038
3	20	殘記「…造…」					
3	21	東臺主書生懿德造像記	0166	寶陽南洞南壁		唐・懿德二年 (665)	目録0478
3	22	張刺史造像記	0185	寶陽南洞南壁			目録1520
3	23	高為亡母造像記	0177	寶陽南洞南壁			
3	24	清信女趙為亡夫造七佛像記	0191	寶陽南洞南壁			録文No.955
3	25	一文。即將妻扶餘氏造像記	1335	窟号〇八七七			目録1780
3	26	張件郎為七世父母劉弘義及身造像記	1365	石牛溪			・文字は左行から右行に刻す
3	27	清信女孟為亡夫劉仁万造阿弥陀像記	0090	寶陽南洞北壁		唐・顯慶四年 (659)	[彙]・目録→…亡夫劉仁万
3	28	劉法力造像記	0130	寶陽南洞北壁			目録2031
3	29	…口六娘造救苦觀世音菩薩像記	1370	石牛溪南壁		唐・景龍四年 (710)	録文No.399
3	30	陳婆娑造弥陀像一掛記	1372	石牛溪南壁			録文No.395
3	31	張副相 (= 祖) 為七世父母造像記	2485	古陽洞南壁			目録1551
3	32	殘造像記「為亡父…一區」					
3	33	張二娘題記					
3	34	張神虎造像記	2498	古陽洞南壁			全編九冊92
3	35	竺榮田為父母造像記	2472	古陽洞南壁			全編三冊123
3	36	洛科杖母陳法姬題記	2278	古陽洞窟頂			目録1469
3	37	倭李五造觀音像記	0653	嵩佛洞外壁	有		[彙]→洛科杖母陳法姬 全編一冊八冊212
3	38	蘇綰為亡弟趙金造像記	0791	窟号〇五六六		唐・永淳二年 (683)	録文No.145
3	39	李大娘為父母己身造像記	0550	雙龕南洞外壁			録文No.128
3	40	李郎忠子李樹提伽及大娘共造像記	0532	雙龕北洞外壁	有		録文No.175
3	41	開元三年三月三日造像記	1119	窟号〇六七六		唐・開元三年 (715)	録文No.218
3	42	僧真性造阿弥陀仏十輪記 (開元三年八月十八日)	1125	窟号〇六八四		唐・開元三年 (715)	目録0752
3	43	忠州刺史 李素質妻曹造像記		(古陽洞?)			[彙]→僧真性 ×。開元三年九月比丘 僧真性造阿弥陀像記は別件 (録文)
3	44	韓寄生造像記	1896	古陽洞北壁?		武周長安四年 (704)	全編六冊211
3	45	王懷忠・趙大娘等六人造像記	1940	古陽洞北壁			録文No.723
3	46	呂子元重肥顯記		(古陽洞?)			録文No.724
3	47	王二娘為亡女造菩薩像記	1892	古陽洞北壁	有	唐・咸亨二年 (671)	目録1172
3	48	劉良宰題記	1949	古陽洞北壁			録文No.668 全編五冊217

巻数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「集」			備考	参考文献
			整理番号	窟名・番号	拓本写真		
3	49	清信女周口智造釋迦象記	2267	古陽洞西壁			
3	50	水衡監都尉宋越客姜鹿三娘造像記	1118	窟号〇六七六	武周長安三年 (703)	[集] → 解読では清信女と読むも表題では清信士と誤記す	目録1329 全編八冊139
3	51	殘造像記「...在弘徳為口造仏一區」					録文No.270
3	52	張蓋重造佛一區記	0867	窟号〇五九一			録文No.313
3	53	趙阿四造像一區記	1946	古陽洞北壁			全編四冊57
3	54	口妙智為身已造觀世音佛記	2255	古陽洞西壁		口は「龔」か?	
3	55	魏大娘願身分難造仏記	0886	窟号〇五九六		・文字は左行から右行に刻す。 全編一忘孫容	録文No.062
3	56	比丘惠合為忘孫口造釋迦一區記	2232	古陽洞西壁	北魏正始五年 (508)		録文No.602 全編一冊44
3	57	比丘惠合為忘孫口造釋迦一區記	2232	古陽洞西壁	北魏正始五年 (508)	・文字は左行から右行に刻す (同上)	録文No.602
3	58	楊思礼造像記	1911	古陽洞北壁			目録1842
3	59	王智泰造像記	0870	窟号〇五九一			録文No.971
3	60	高名立造藥師像記	1653	窟号一三六六			目録1239
3	61	呂昌資造无量受像記	1984	古陽洞北壁			目録2055
3	62	來思九願記	1812	來思九洞			目録1900
3	63	虎本郎王口口造像記	2027	古陽洞北壁		全編八冊116 (良拓)	目録1900
3	64	劉丘為忘父造像記	1985	古陽洞北壁		[集] → 常本郎王若弟	目録2164
3	65	佛弟子口口伏為口母造像記					目録1995
3	66	清信子祝口造釋迦像記				目録→清信子祝要	目録1331
3	67	段六娘造弥勒仏像記	0878	窟号〇五九一			録文No.958
3	68	上官英俊為父母造像記	0869	窟号〇五九一			録文No.952
3	69	史玄景為父母造像記	0883	窟号〇五九一			録文No.952
3	70	三門佛弟子口備男題記	1932	古陽洞北壁		採花造像の直上にあり	録文No.717
3	71	清信女採花為忘父母造像記	1933	古陽洞北壁		録文→採花 (採×) 上記口備男造像の直下にあり	録文No.718
3	72	文雅為亡弟造無量壽像記	1955	古陽洞北壁	有	全編二冊07→支祚と題す	全編三冊104
3	73	魏州華縣人任威丞造觀音像記	0796	窟号〇五六六	有		録文No.698
3	74	梁洛戎題記 (良拓)	2088	古陽洞北壁		全編三冊94→梁各成×	録文No.143
3	75	尼道如供題記	2029	古陽洞北壁			目録2076
3	76	太子通事舍人郝造阿弥陀像記	1437	趙客師洞東壁			全編二冊85
3	77	殷朋先為康胡七人造像記	1430	趙客師洞南壁	有	[集] → 殘造像記と題す	録文No.492
3	78	吉婆造像記	1406	普泰洞北壁			録文No.497
3	79	明相穠持等造七佛二菩薩記	1402	普泰洞北壁			録文No.496
3	80	張氏吳造釋迦像記	2310	古陽洞南壁		“延昌”は小川拓本では不詳	録文No.456
3	81	清信女元八星等願記		(古陽洞?)			
3	82	鈎橿令王史平吳等造弥勒像記	1852	古陽洞北壁	有		目録1177
3	83	(上方部分のみ)					録文No.594
3	84	楊小妃造釋迦像記	1857	古陽洞北壁	有		全編一冊29
3	85						録文No.598

巻 数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「彙」				備考	参考文献
			整理 番号	窟名・番号	拓本 写真	紀 年		
3	83	清信女張婆樂口造像記	2350	古陽洞南壁			[彙]→張婆樂口。 全編→張婆樂口。	全編五冊87
3		玄伏合願造口剛波經記	2351	古陽洞南壁			玄伏合→或は玄伏香?	全編五冊87
3	84	李袁・王僧秀・張安花等造像記	2329	古陽洞南壁		北魏孝昌二年 (526)	全編一冊149→李袁二僧等	録文No.653
3	85	王休重造像記	0941	窟名〇六六三				録文No.088
3	86	高景忠造像記						録文No.079
3	87	范初 為父官議郎獻可造像記	0583	萬佛洞西壁	有	唐・永隆元年 (680)		録文No.111
3	88	比丘尼光相造彌陀像記	0582	萬佛洞西壁		唐・永隆元年 (680)		録文No.115
3	89	處貞奉為陳七姐…造地藏菩薩像記	0605	萬佛洞窟門		唐・永隆元年 (680)	[彙]→陳處貞	録文No.116
3	90	高大娘為孩子造觀音菩薩像記	0608	萬佛洞窟門				目録1230
3	91	張師滿造阿彌陀像記 (良祐)	0613	萬佛洞窟門	有	唐・垂拱二年 (686)		録文No.130
3	92	張師滿造救苦觀音菩薩像記	0579	萬佛洞北壁				録文No.131
3	93	許昌令 雲胡造寶勝如來像記 (別件の許昌令雲胡造像記 = 十二卷15)	0556	雙鑿南洞外壁			[彙]・録文→許昌令容胡。 全編→許昌令雲胡	録文No.197
3	94	口口甘羅造像記	0545	雙鑿南洞外壁		武周天授二年 (691)		全編十冊11
3	95	大娘樹提加造像記	0536	雙鑿北洞外壁	有			録文No.173
3	96	張敬瑛母王婆造天尊像記	0527	雙鑿北洞外壁	有	唐・開元五年 (717)		録文No.184
3	97	比丘神泰造二十五佛記	0548	雙鑿南洞外壁	有	武周證聖元年 (695)	全編六冊127→比丘神泰	録文No.180
3	98	陳阿積為父母造像記	1424	趙客師洞北壁		唐・龍朔元年 (661)	[彙]→陳口口。全編→陳阿積	全編六冊63
3	99	願万病除發願記	2256	古陽洞西壁				録文No.751
3	100	比丘尼塔婆造像記	1979	古陽洞北壁				録文No.712
4	1	弟子刑小口[β・女]造像記	1913	古陽洞北壁				録文No.963
4	2	王小白題記	1951	古陽洞北壁			[彙]→王少白	目録1007
4	3	王小白題記	1952	古陽洞北壁				目録1007
4	4	造阿彌陀像記	0083	寶容南洞北壁		唐・龍朔二年 (662)		録文No.1014
4	4	內給事 馮士良造像記	0141	寶容南洞西壁		唐・麟德二年 (665)		録文No.873
4	5	郭文雅題記	1449	破鑿北壁				録文No.506
4	6	雍州萬年縣人 公孫宜并妻路造阿彌陀像記	1469	破鑿西壁		唐・乾封二年 (667)		目録0490
4	7	賈命天造像記		(韓字洞?)				目録1083
4	8	元超一心題記	1452	破鑿北壁				全編二冊57
4	9	恒州房山縣人 崔廣俊造觀世音佛記	0606	萬佛洞窟門	有	唐・永隆二年 (681)		録文No.118
4	10	清信女楊寶勝為亡庫多汗王造弥勒像	1909	古陽洞北壁				録文No.693
4	11	釋迦 壹尊記	0622	萬佛洞窟門				
4	12	聖仁万歲 今公千秋 題記	0623	萬佛洞窟門				
4	13	小光奉為亡兄侯道定造觀音像記	0617	萬佛洞窟門				録文No.148
4	13	劉大娘為亡母造觀音菩薩像記	0611	萬佛洞窟門				録文No.141
4	14	前相州安陽縣尉 王承頌造觀世音菩薩一區記	0599	萬佛洞東壁	有			録文No.140
4	15	清信女柳為亡妣造觀音像記	0060	寶陽中洞				全編七冊51
4								録文No.052

巻 数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「集」			備考	参考文献
			整理 番号	窟龕名・番号	拓本 写真	紀 年	
4	16	王德仁及女小娘為亡父造觀音菩薩并 造法華經一冊記	0097	寶陽南洞北壁			録文No.930 全編七冊80
4	17	石行異妻王造救苦觀音菩薩像記	1588	唐字洞南壁			録文No.485
4	18	典藥題記	1550	唐字洞北壁			
4	19	内府監中尚丞閻師贊父造像記	1593	唐字洞南壁			録文No.504
4	20	吳善胤造阿彌陀像記	1602	唐字洞東壁			録文No.481
4	21	杜遠志夫妻男等造像記	0646	萬佛洞外壁		全編八冊22	目録1676
4	22	清信女口二娘造像記	0629	萬佛洞外壁		唐・永隆二年 (681)	目録0574
4	23	至和二年八月廿八日了願記				宋・至和二年 (1055)	目録0812
4	24	洛州嵩陽縣尉李守德造像記	0010	窟号〇〇二三		唐・垂拱二年 (686)	目録0601
4	25	比丘尼口兒造觀音像記	0624	萬佛洞窟門			目録2125
4	26	口口九師造地藏觀音各一區記	0645	萬佛洞外壁			目録1142
4	27	李德真亡女大娘造…像記	0633	萬佛洞外壁		唐・永隆二年 (681)	目録0583
4	28	清信佛弟子孟為亡夫亡女造阿彌陀像 記 (李屋, 1行女)	0087	寶陽南洞北壁		唐・永徽四年 (653)	目録0323
4	29	比丘尼法惠為亡祖亡父亡母造像記	2416	古陽洞南壁		全編一冊28	目録1800
4	30	雍縣人前任託州…奚行嚴造阿彌陀像記	0528	雙鑿北洞外壁	有	唐・咸亨四年 (673)	録文No.159
4	31	口口士養題記					
4	32	王婆羅門為亡母造像記	1980	古陽洞北壁	有		録文No.710
4	33	崔元忘為父母造像記	1301	窟号〇八六七		全編九冊184→崔元忌	録文No.417
4	34	盧阿造佛像記	1303	窟号〇八六七		全編十冊136→盧一娘	録文No.418
4	35	劉某春造像記	1302	窟号〇八六七			録文No.418
4	36	趙二娘造菩薩像記	1294	窟号〇八六三			録文No.403
4	37	相口玉造像記					
4	38	周王府戶曹劉元禮・功曹王及福・兵曹 鄭行嚴等造阿彌陀像記	0092	寶陽南洞北壁	有	唐・龍朔二年 (662)	録文No.1013 全編五冊166
4	39	東臺主書牛懿德造阿彌陀像記	0095	寶陽南洞北壁	有	唐・乾封元年 (666)	録文No.1015
4	40	魯寶師合家造阿彌陀像記	0215	寶陽南洞東壁	有	唐・永徽四年 (653)	録文No.1004
4	41	清信女造像記	0206	寶陽南洞東壁		唐・貞觀廿二年 (648)	全編五冊74 目録0280
4	42	張恒倩為見存父母造佛一區記	1305	窟号〇八六七			目録1511
4	43	白般婆為父母造像記	1298	窟号〇八六七			目録1762
4	44	殘造像記「…造阿彌陀佛一區…」 李夫人摩訶造浮圖井七佛記					
4	45	比丘尼真智造像記	0085	寶陽南洞北壁	有	唐・永徽三年 (652)	録文No.1003
4	46	邢自省為父母造佛一區記	0106	寶陽南洞北壁	有	録文→比丘尼貞智×	録文No.1003
4	47	范難當題記	1270	窟号〇八二八			録文No.422
4	48	邢自省為父母造佛一區記	1299	窟号〇八六七		目録・全編八冊203→范難	目録1768
4	49	張庭之為父母造佛一區記	1270	窟号〇八二八			録文No.422
4	49	姚三娘造像記	2846	窟号三二一四	有	唐・先天二年 (713)	録文No.898
4	49		1359	石牛溪北壁			目録1881

巻数	頁	小川拓本題名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「集」			備考	参考文献
			整理番号	窟龕名・番号	拓本写真		
4	50	強弩將軍王歡欣・王阿歡・王善歡・王小歡兄弟等造釋迦像記（後半）	1369	石牛渠南壁		目録→弟阿歡善欣等題記とす。前半は五卷23頁参照	録文No.387 全編一冊165
4	51	姜智度及女提原造像記	0059	窟陽中洞			目録1156
4	52	兼洛州王曹參軍 吳李明造像記	0053	窟陽中洞		唐貞觀十四年（640）	目録0247
4	53	鄒王阿奴造像記	0055	窟陽中洞			録文No.083
4	54	比丘尼石靜業・吳口藏共造像記	0268	窟号〇一九七		唐・顯慶四年（659）	録文No.867
4	55	智監造像記	0187	窟陽南洞南壁			全編九冊163
4	56	前右鷹揚口弘濟府長上折衝 蘇文達造阿彌陀像記	0008	窟号〇〇二一 （古陽洞？）		唐・垂拱二年（686）	目録0600 全編六冊69
4	57	比丘洪通造像記					目録1216
4	58	口口思像題記	0892	窟号〇五九六		[集]→殘造像記と題す	目録12121
4	59	…倉生歸心三寶造像記	0654	萬佛洞窟門		全編九冊61	録文No.152
4	60	鄒五娘造像記	0660	萬佛洞窟門			録文No.153
4	61	李玄英兄弟等造阿彌陀像記	1480	破窟南壁		唐・龍朔元年（661）	録文No.465
4	62	雍州鄠縣人朝散郎前行趙州象城縣丞 輕車都尉 劉弘義造像記	1478	破窟南壁		唐・顯慶四年（659）	録文No.459 全編六冊60
4	63	蘇銅為亡乳母老婆造像記	0636	萬佛洞窟門		唐・永淳二年（683）	録文No.127
4	64	高二娘造一軀記	0651	萬佛洞窟門		全編九冊06	目録1235
4	65	李德真造觀世音菩薩像記	0794	窟号〇五六六			全編六冊51
4	66	魏口仙造像記	1908	古陽洞北壁			録文No.708
4	67	陳智積造藥師像記	0652	萬佛洞窟門		五卷19頁に陳智積造瑠璃光像あり	目録1628 全編九冊173
4	68	清信女蕭為亡母造阿彌陀佛造像記	0078	窟陽南洞		唐貞觀廿二年（648）	録文No.998
4	69	張寶子妻趙造佛兩區記	1310	窟号〇八六八		[集]→張寶字。 全編→妻口	目録1558 全編九冊158
4	70	高大娘為父母造佛記	1227	弥勒北洞			録文No.420
4	71	來日新為七代先亡造佛一區記	1228	弥勒北洞			録文No.421
4	72	宋九娘造觀世音菩薩像記	補002	窟号二二三五			録文No.931
4	73	汝州裴縣任大娘為亡夫造阿彌陀像記	1242	窟号〇八一			録文No.397
4	74	衛遠為父母造像記	1306	窟号〇八六七			録文No.419
4	75	前衛州司功參軍事 裴沼造阿彌陀像記	1384	石牛渠南壁	有	録文→裴沼。 全編→裴沼	録文No.398 全編十冊77
4	76	程公孫等旅遊題記	2839	窟号二〇五		北宋元符三年（1100）	録文No.909
4	77	丁裕題記	2808	窟号二二二五			
4	78	蒲州王仁模為亡父母造像記	1252	窟号〇八一			録文No.428
4	79	王貴留造像記	1251	窟号〇八一			録文No.428
4	80	殘造像記「清言士佛弟子口猛虎…」					
4	81	唐 唐永興造像記（「三」は「毛」の縦線を廠三興供養佛記に他に二件あり→上に突き抜けた異体字）	補006	窟号二二三五		唐代（618—907）	[集]1513・1514 全編九冊22

巻 数	頁	小川拓本題名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「彙」			備考	参考文献
			整理 番号	窟龕名・番号	拓本 写真	紀 年	
4	82	残造像記 「…生春風口過之者恒与口居…」					
4	83	周文義為亡者比造像記	1240	窟号〇八—二			
4	84	湯寇將軍伊陽左箱都督陳瑋造像記	1319	窟号〇八六八			[彙]→閻文義x。全編→周文虎x 全編八冊133 目録1622
4	85	趙口「[+及]」造像記	1379	石生溪南壁			全編十冊60
4	86	獨孤園節題記	1378	石生溪南壁			目録1726
4	87	王會恩造像記	1380	石生溪南壁			目録0966
4	87	張字題記	1381				
4	88	楊元胤造像記	1382	石生溪北壁			全編十冊21
4	89	前河南縣丞張君彦造像記	0157	寶陽南洞南壁		唐貞觀十八年 (644)	録文No.993
4	90	陳貞豫為父母兄弟造像記	0144	寶陽南洞西壁		唐・麟德二年 (665)	録文No.874
4	91	袁京己為婆造像記	0225	寶陽南洞東壁			目録0953
4	92	趙才為亡妻公孫造阿彌陀像記	0205	寶陽南洞東壁		唐貞觀廿二年 (648)	目録0279
4	93	劉義弘妻李造像記	1581	唐字洞西壁			目録1993
4	94	清信女高婆為亡女造阿彌陀像記	1551	唐字洞北壁			目録1245
4	95	麟趾寺尼正觀造阿彌陀像記	1584	唐字洞西壁	有		目録2097
4	96	大唐之碑 (唐耕書)	1553	唐字洞西壁		唐・永徽五年 (654)	録文No.498
4	97	梁慶及妻劉氏造像記	0229	寶陽南洞東壁			目録1274 全編→梁慶 全編十冊44
4	98	王君雅造阿彌陀仏及六菩薩像記	0231	寶陽南洞東壁			
4	99	杜善寶妻張造像記	1573	唐字洞			目録1682
4	100	郭孝陳男大亮入遼造觀音像記	1587	唐字洞			目録1446
5	1	靖空真諦造像記	0648	萬佛洞外壁			録文No.156
5	2	處貞造地藏菩薩二區記	0630	萬佛洞外壁		唐・永隆二年 (681)	録文No.120
5	3	劉端造佛一區記	2268	古陽洞西壁			[彙]→劉離x 録文No.715 全編四冊114
5	4	入内・内侍省・内西頭供奉官余祺造觀音菩薩像記	2259	古陽洞西壁	有		録文No.753 全編十冊203
5	5	殘造像記「顯慶〇年〇月八日…」				唐・顯慶年 (656-61)	目録0419
5	6	陳暉為七世父造像記	1895	古陽洞北壁		武周長安四年 (704)	七世父→母の脱字?
5	7	王政即及妻支口造像記	0050	窟号〇一—二		唐・顯慶元年 (656)	録文No.672
5	8	終南散漢題記	0039	窟号〇一〇五			[彙]→妻伎氏 録文No.861 目録2406
5	9	太子典設郎袁仲蔣造阿彌陀像記	0035	寶陽北洞			・文字は左行から右行に刻す
5	10	劉陞妻楊及兒造像記	0213	寶陽南洞東壁		唐・永徽三年 (652)	録文No.936 目録0321
5	11	殘記「…造…」					
5	12	蒲州李口口造像記	0350	窟号〇三〇七			
5	13	殘造像記 「…蛭…像一堪…造以…垢口觀…」					
5	14	紫綬拘造像記	0364	窟号〇三〇七			目録2306

巻 数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「集」			備考	参考文献
			整理 番号	窟名・番号	拓本 写真	紀 年	
5	15	法藏 為父母兄弟姊妹 又為勝蠻造弥陀像記	1521	魏字洞西壁		乾口二年 (667)、乾元二年 (759) いずれが是か?	録文No.470 全編五冊196
5	16	殘記「…定?…厘…西…」					
5	17	樊制益・姜文素題記					
5	18	寶文矩題記	1541	魏字洞窟門		全編二冊174「制益文素造像」 全編六冊219→口文矩	録文No.507 目録0769
5	19	陳智積造琉璃光像記	0644	萬佛洞外壁		唐開元十四年 (726)	録文No.138
5	20	玄隱造像記	0590	萬佛洞西壁			目録1180
5	21	王休仁妻郭婆造救苦觀世音菩薩像記 (後半) (前半部分は十二卷 69頁参照)	1479	破窑南壁		唐・顯慶四年 (659)	録文No.1011 全編七冊46 全編五冊130
5	22	清信女盧婆造阿弥陀像記	1468	破窑西壁		唐・顯慶四年 (659)	録文No.1010
5	23	強弩將軍王歡欣・王阿歡・王善歡・王小歡兄弟等造釋迦像記 (前半)	1369	石牛溪南壁		北魏永安三年 (530) (後半は四卷50頁参照)	録文No.387 全編一冊165
5	24	王行忍造像記	1390	石牛溪南壁			目録0991
5	25	潭川譚行義題記					録文No.098
5	26	弟子邦題記	0049	窟号〇一八		宋・政和三年 (1113)	録文No.030
5	27	敬和生為亡妻董造阿弥陀像記 (董→或は“董”“董”か?)	0217	寶陽南洞東壁		唐・永徽四年 (653)	目録0340 全編五冊80
5	28	十娘為亡母造像記	0223	寶陽南洞東壁			目録2128
5	29	高監造像記	0179	寶陽南洞南壁			目録1219
5	30	清信女劉董君定題記	0193	寶陽南洞南壁			目録2022
5	31	杜因果造弥勒像記	0586	萬佛洞西壁	有	唐・永隆元年 (680)	録文No.113
5	32	胡弘實合家造菩薩二區記	0587	萬佛洞西壁	有	唐・永隆元年 (680)	録文No.114
5	33	朱義造觀世音像記	1929	古陽洞北壁			録文No.934
5	34	喬口昌造釋迦牟尼像記 〔“喬”→或は“高”の異体字?〕	1894	古陽洞北壁		武周長安四年 (704)	録文No.671 全編六冊144
5	35	張承口造菩薩像記	1966	古陽洞北壁			録文No.705
5	36	王利貞造像記	1939	古陽洞北壁			目録1051
5	37	王崇造兩區記	0866	窟号〇五九一			目録1016
5	38	郭阿九男醜漢造像記	0865	窟号〇五九一			目録1093
5	39	妻張為亡夫鄭造像記	0804	窟号〇五六六			目録1573
5	40	劉行若造菩薩像記	0800	窟号〇五六六			目録2000
5	41	母所乙女出子李阿福等造像記	0857	窟号〇五九一			録文No.956
5	42	丙城縣王懷友造像記				全編八冊48→李阿福等	目録0968
5	43	佛子孫大洛造釋迦文一區記	1856	古陽洞北壁	有	北魏正始三年 (506)	録文No.597
5	44	代妙姬造像記	2240	古陽洞西壁		録文→口妙姬。 全編一冊72	録文No.841
5	45	張延廷造觀世音菩薩像記	0891	窟号〇五九六		録文→張延輝×。 全編九冊126	録文No.046
5	46	于阿寶造菩薩像記	0885	窟号〇五九六		全編七冊11 (良拓)	目録0919

巻数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「龕」			備考	参考文献
			整理番号	窟龕名・番号 (古陽洞?)	拓本 写真	紀年	
5	47	常選人為口客造像記				録文→為燕客とす。志州刺史李素價造像記の直後に刻す	録文No.723 全編九冊179
5	48	尚女供養佛記		(古陽洞?)		録文→尚少	録文No.661
5	49	護軍府吏魯衆敬造石像記	2304	古陽洞南壁	有	[龕]・全編→魯衆と題す× 録文→魯衆敬	録文No.600 全編一冊36
5	50	張歸伯等十四人造弥勒像記 (上部約三分の一欠)	2241	古陽洞西壁	有	[龕]→張師伯。録文→張道伯。 全編→張歸伯。	録文No.626 全編一冊75
5	51	李壹・王僧香・張安花等造像記	2329	古陽洞南壁		全編一冊149→李袁二僧等	録文No.650
5	52	比丘慧暢為皇帝太后…造弥勒像記		(古陽洞?)			録文No.650
5	53	東州南允縣杜穩定造像記	1963	古陽洞北壁	有		録文No.721
5	54	趙阿四造像一區記	1946	古陽洞北壁		全編八冊84→杜穩定	全編四冊57
5	55	人内・内侍省・内西頭供奉官 余祺造觀音菩薩像記	2259	古陽洞西壁 古陽洞西	有		録文No.753 全編十冊203
5	56	比丘尼妙暈造像記	2338	古陽洞南壁	有	全編一冊187	録文No.713
5	57	清信女吳洛口造釋迦像記	2389	古陽洞南壁		全編三冊140→吳冬花	録文No.684
5	58	清信女李前貴造釋迦文佛像記	2394	古陽洞南壁	有		録文No.689
5	59	車方全為父母造佛一區記	2359	古陽洞南壁		[龕]→車薦全	録文No.949
5	60	殘記「夫堤口口亡唯口三寶…」	2349	古陽洞南壁			録文No.742
5	61	比丘尼法興造釋迦像記 (上部欠)	2309	古陽洞南壁		北魏延昌二年 (513)	録文No.624
5	62	殿中將軍・領大官令 曹連造釋迦牟尼像記 (下半)	1900	古陽洞北壁	有	北魏永平四年 (511)	録文No.615 全編一冊59
5	63	為亡父母亡弟造觀世佛一區記	1928	古陽洞北壁		觀世佛一音の脱字?	録文No.699
5	64	王永安造像記	1882	古陽洞北壁	有	北魏正光二年 (521)	録文No.645
5	65	楊安族造釋迦像記	1862	古陽洞北壁	有	[龕]→楊安祥。正始四年。 録文→正始二年。全編→五年	録文No.593 全編一冊40
5	66	比丘尼塔婆造像記	1979	古陽洞北壁			録文No.712
5	67	殿中將軍・領大官令 曹連造釋迦牟尼像記 (上半)	1900	古陽洞北壁	有	下半は五卷62頁参照	録文No.615 全編一冊59
5	68	三門佛弟子口備男題記	1932	古陽洞北壁		採花造像の直上にあり	録文No.717
5	69	清信女採花為忘父母造像記	1933	古陽洞北壁		録文→福花 (短×) 口備男造像の直下にあり	録文No.718 全編三冊104
5	70	黃元德王叔等造弥勒像并五十三佛願万病除愈題記	2235	古陽洞西壁			録文No.613
5	71	高昌造釋迦牟尼像記 [“喬”→或は“高”の異体字?]	2257	古陽洞西壁			録文No.751
5	72	清信女楊實勝為亡庫多汗王造弥勒像	1894	古陽洞北壁		[龕]・録文→高建昌。 全編→高季昌	録文No.671 全編六冊144
5	73	楊思礼造像記	1911	古陽洞北壁			目録1842
5	74	文雅為亡弟造無量壽像記	1955	古陽洞北壁	有		録文No.698
5	75	清信女楊實勝為亡庫多汗王造弥勒像	1909	古陽洞北壁		全編二冊07→支祚	録文No.693
5	76	清信女楊實勝為亡口法蓋造弥勒像記	1910	古陽洞北壁			録文No.694

巻数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「集」			備考	参考文献
			整理番号	窟龕名・番号	拓本写真	紀年	
5	77	關口關功曹 敦光造釋迦文佛石像記	1863	古陽洞北壁	有	北魏正始五年 (508)	録文No.983
5	78	佛子孫大洛造釋迦文一區記	1856	古陽洞北壁	有	北魏正始三年 (506)	録文No.597
5	79	殿中將軍 領大官令 曹連造釋迦牟尼像記 (最下部3文字分を欠く)	1900	古陽洞北壁	有	北魏永平四年 (511)	録文No.615
5	80	清信女探花 為忘父母造像記	1933	古陽洞北壁			全編一冊59
5	81	奚莫荷仁題記	1934	古陽洞北壁			録文No.718
5	82	陳暉為七世父造像記	1895	古陽洞北壁			全編三冊104
5	83	為亡父母亡弟造觀世佛一區記	1928	古陽洞北壁		武周長安四年 (704)	録文No.719
5	84	楊安族造釋迦像記	1862	古陽洞北壁	有	北魏正始四年 (504-8)	録文No.672
5	85	願万病除愈題記	2257	古陽洞西壁			録文No.699
5	86	願万病除愈題記	2256	古陽洞西壁			録文No.593
5	87	文雅為亡弟造無量壽像記	1955	古陽洞北壁	有		録文No.628
5	88	平真將軍…蘇方成為父母造像記	1954	古陽洞北壁	有		全編一冊76
5	89	白洛生・姉樂普念 造釋迦牟尼佛并二菩薩記	1877	古陽洞北壁	有	北魏延昌四年 (515)	録文No.666
5	90	清信女□□□為過□□母造像記	1891	古陽洞北壁		唐・永徽五年 (654)	録文No.670
5	91	韓寄生造像記	1896	古陽洞北壁		武周長安四年 (704)	録文No.629
5	92	尹灼房造多寶像記	1878	古陽洞北壁	有	北魏延昌四年 (515)	全編一冊78
5	93	清信女探花 為忘父母造像記	1933	古陽洞北壁			録文No.718
5	94	奚莫荷仁題記	1934	古陽洞北壁			全編三冊104
5	95	清信女楊寶勝為亡□法蓋造弥勒像記	1910	古陽洞北壁			録文No.719
5	96	楊道長造像記	1969	古陽洞北壁	有		録文No.694
5	97	白洛生・姉樂普念 造釋迦牟尼佛并二菩薩記	1877	古陽洞北壁	有		録文No.709
5	98	陳暉為七世父造像記	1895	古陽洞北壁			録文No.628
5	99	王永安造像記	1882	古陽洞北壁	有	武周長安四年 (704)	全編一冊76
6	1	文雅為亡弟造無量壽像記	1955	古陽洞北壁	有	北魏正光二年 (521)	録文No.672
6	2	關口關吏 史市榮造釋迦文佛像記	1865	古陽洞北壁	有		録文No.645
6	3	願万病除愈題記	2256	古陽洞西壁	有	北魏正始五年 (508)	録文No.698
6	4	文雅為亡弟造無量壽像記	1955	古陽洞北壁	有		録文No.984
6	5	王江奴造釋迦牟尼像記	2388	古陽洞南壁			録文No.751
6	6	比丘尼法興造釋迦像記 (下部欠)	2309	古陽洞南壁			録文No.698
6	7	比丘惠造觀世音像記	2386	古陽洞南壁		北魏延昌二年 (513)	録文No.625
6	8	李四娘造阿弥陀像記	0240	寶陽南洞東壁			録文No.701
6	9						録文No.038

巻 数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「集」			備考	参考文献
			整理 番号	窟龕名・番号	拓本 写真		
6	8	范滿才夫妻男女造阿弥陀像記	0212	賓陽南洞東壁	有	録文→范清才×	録文No.1002
6	9	邑主張僧明・比丘僧量仰等 邑義造像記 (願文欠、供養者名6人残)	1515	窟号一〇五九一	有	[集]→比丘僧量仰等と題す。 供養者名後半は九卷19頁参照	録文No.343
6	10	景福寺 尼淨命造阿育王像記	1574	唐字洞		[集]・録文→優填王×	録文No.490
6	11	仏弟子雲口一心供養記	0877	窟号〇五九一			目録0924
6	12	比丘尼政勅・比丘尼智明造像記	0873	窟号〇五九一		[集]→政勅×	録文No.967
6	13	趙德靜為父母造像記	0859	窟号〇五九一			目録1600
6	14	石州定胡縣高蓋達造佛一軀記	0876	窟号〇五九一			目録1228
6	15	張慶宗造地藏菩薩像記	1585	唐字洞西壁	有		録文No.486
6	16	清信女淨口造像記	1557	唐字洞西壁		唐・龍朔元年 (661)	録文No.469
6	17	弟子潘与口為過去父母亡兄等造菩薩 一區記				全編五冊160→淨仙 弟子潘与→[瓊]卷十七(22b)に拠る	目録2357?
6	18	高思福造阿弥陀佛像記	1289	窟号〇八四四		唐・神龍三年 (707)	目録0720
6	19	元勝覺造觀世音佛記	2258	古陽洞西壁		[集]→乾封三年×。 目録→高思覺×。全編→高思口	全編六冊198
6	20	願惠病除愈題記	2257	古陽洞西壁		[集]→元口髡。録文→口口髡	録文No.803
6	21	韓義昌題記	2248	古陽洞西壁		貞十年とあり	録文No.751
6	22	張光鳳題記	2254	古陽洞西壁			目録0789
6	23	殘記「...口...年...」					目録1513
6	24	王明月造像記	0170	賓陽南洞南壁			目録1047
6	25	此已西東面副監 孟乾緒造像記	0175	賓陽南洞南壁			全編五冊199
6	26	亡人曇香題記	0228	賓陽南洞東壁			目録0925
6	27	呂行敏造像記	0531	雙龕北洞外壁			目録2056
6	28	周力遂造像記	0863	窟号〇五九一			目録1328
6	29	李大娘為郎忠造弥勒像記	0519	雙龕北洞北壁			録文No.186
6	30	佛弟子口光造像記				口→孫?	
6	31	殘造像記「...文世...鑿造...」					
6	32	河間王造像記「河間王造」	0363	窟号〇三〇七			全編八冊97
6	33	拓本なし《空欄》					
6	34	呂中正 梁慶題記					
6	35	宇文婆造像記	0854	窟号〇五九一			目録0923
6	36	楊崇福題記	0853	窟号〇五九一			目録1864
6	37	李三娘・男思言等造像記	0855	窟号〇五九一			目録1927
6	38	殘記「...為兄弟口安長...」					
6	39	王守原為己身造菩薩像記	0852	窟号〇五九〇		[集]→王守夏。 全編→王守	全編七冊44
6	40	河南府陸渾縣程奉一造像記	0850	窟号〇五九〇	有	唐・開元九年 (721)	録文No.830
6	41	趙婆造像記	1425	魏密洞西壁			録文No.489
6	42	徐節造阿弥陀救苦觀世音像記	0544	雙龕南洞外壁	有	唐・垂拱三年 (687)	録文No.166
6	43	劉思順造像記	1292	窟号〇八六三			目録2006

巻 数	頁	小川拓本題名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「集」			備考	参考文献
			整理 番号	窟名・番号	拓本 写真		
6	42	孫阿達題記	1316	窟名〇八六八			目録1432 全編二冊53
6	43	王雙恩一區記					目録1954 全編二冊128
6	44	李勝為亡父母造佛一區記				目録→李勝 全編→李勝 [集]・全編→田弘慶と關す	目録1663
6	45	方立・田弘慶造像記	0552	雙窟南洞外壁			目録1685
6	46	杜婆造像六區記	0555	雙窟南洞外壁			目録1685
6	47	王顯為亡父造像記	0224	窟陽南洞東壁			目録1414
6	48	清信女曹為亡過父母造像記	0234	窟陽南洞東壁			目録1414
6	49	比丘惠合為忘孫口造釋迦一區記	2232	古陽洞西壁		北魏正始五年 (508)	録文No.602
6	50	比丘尼重智造釋迦像記	1872	古陽洞北壁	有	北魏永平三年 (510)	録文No.612
6	51	楊思礼造像記	1911	古陽洞北壁			目録1842
6	52	洛州合宮縣韓思福造像記	1893	古陽洞北壁	有	武周長安四年 (704)	目録0703
6	53	張寧口造佛一區供養釋迦佛記	2390	古陽洞南壁			録文No.745
6	54	佛弟子口口女休造像記		(古陽洞?)			録文No.746
6	55	張承口造菩薩像記	1966	古陽洞北壁			録文No.705
6	56	楊道妻造像記	1969	古陽洞北壁	有		録文No.709
6	57	比丘釋法興造弥勒像記	1873	古陽洞北壁	有		録文No.614
6	58	王永安造像記	1882	古陽洞北壁	有	北魏永平四年 (511)	録文No.645
6	59	黑倉生為亡妻并息造像記	1968	古陽洞北壁	有	北魏正光二年 (521)	録文No.707
6	60	楊道尊造像記	1969	古陽洞北壁	有		録文No.709
6	61	鈞補令王史平吳等造弥勒像記 (上方紀年月日のみ)	1852	古陽洞北壁	有	北魏正始二年 (505)	録文No.594 全編一冊29
6	62	代妙姬造像記	2240	古陽洞西壁		北魏延昌二年 (513)	録文No.841 全編一冊72
6	63	比丘釋法興造弥勒像記	1873	古陽洞北壁	有	北魏永平四年 (511)	録文No.614
6	64	比丘妙光造像記	2230	古陽洞西壁	有	北魏正始三年 (506)	全編一冊32 録文No.596
6	65	劉洛真為亡兄造釋迦像記	1875	古陽洞北壁	有	北魏延昌元年 (512)	録文No.622
6	66	王懷忠・相大娘等六人造像記	1940	古陽洞北壁			録文No.724
6	67	李意・王僧秀・張安花等造像記	2329	古陽洞南壁		北魏孝昌二年 (526)	全編一冊149→李袁二僧等 口は鄭?
6	68	口妙香為身造觀世音佛記	2255	古陽洞西壁			
6	69	比丘尼重智造釋迦像記	1872	古陽洞北壁	有		録文No.612
6	70	關口關功曹史張英周・妻蘇造像記	1864	古陽洞北壁	有	北魏正始五年 (508)	録文No.982
6	71	入内・内侍省・内西頭供奉官・余祺・造觀 音菩薩像記	2259	古陽洞西壁	有		録文No.753 全編十冊203
6	72	王江奴造釋迦牟尼像記	2388	古陽洞南壁			録文No.625
6	73	比丘尼法興造釋迦像記 (下部欠)	2309	古陽洞南壁		北魏延昌二年 (513)	録文No.624
6	73	徐顯和造像記 (或は侯顯和)	1863	古陽洞北壁	有	北魏正光二年 (521)	録文No.648 全編一冊113
6	74	清信女楊寶勝為亡口法蓋造弥勒像記	1910	古陽洞北壁			録文No.694

巻数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「集」			備考	参考文献
			整理番号	窟龕名・番号	拓本写真	紀年	
6	75	平東將軍…蘇万成為父母造像記	1954	古陽洞北壁	有	[集]→蘇万成。小川→蘇万成	録文No.660
6	76	元勝尊造觀世音佛記	2258	古陽洞西壁		[集]→元口龕。録文→口口龕	録文No.603
6	77	佛弟子乙口閻造像記	1861	古陽洞北壁		[集]→佛弟子口閻。 全編→佛弟子為師僧造像	目録0037 全編一冊39
6	78	李慶興造像記	1859	古陽洞北壁		全編一冊38	目録0036
6	79	喬口昌造釋迦牟尼像記	1894	古陽洞北壁		[集]・録文→高建昌。	録文No.671
6	80	王運忠・趙大娘等六人造像記	1940	古陽洞北壁		全編→高季昌	全編六冊144
6	81	尹鈞房造多寶像記	1878	古陽洞北壁	有	全編→尹顯房	録文No.629 全編一冊78
6	82	劉洛真為亡兄造釋迦像記	1875	古陽洞北壁	有	北魏延昌元年 (512)	録文No.622
6	83	韓寄生造像記	1896	古陽洞北壁		武周長安四年 (704)	録文No.670
6	84	趙阿四造像一區記	1946	古陽洞北壁			全編四冊57
6	85	清信女李則貴造釋迦文佛像記	2394	古陽洞南壁	有		録文No.689
6	86	溫靈慈造像記	2395	古陽洞南壁	有		録文No.690
6	87	道人惠感造世加文佛一區記	2234	古陽洞西壁		北魏永平三年 (510)	録文No.610
6	88	房進機造佛一區記	2264	古陽洞西壁			録文No.711
6	89	比丘惠珍造釋迦并七佛像記	2312	古陽洞南壁	有	北魏熙平二年 (517)	録文No.632
6	90	比丘釋法興造弥勒像記	1873	古陽洞北壁	有	北魏永平四年 (511)	録文No.614 全編一冊60
6	91	劉洛真為亡兄造釋迦像記	1875	古陽洞北壁	有	北魏延昌元年 (512)	録文No.622
6	92	趙阿四造像一區記	1946	古陽洞北壁			全編四冊57
6	93	清信女口口為過口口母造像記	1891	古陽洞北壁		唐永徽五年 (654)	録文No.666
6	94	平東將軍…蘇万成為父母造像記	1954	古陽洞北壁	有	[集]→蘇万成。小川→蘇万成	録文No.660
6	95	徐顯和造像記 (或は侯顯和)	1883	古陽洞北壁	有	北魏正光二年 (521)	録文No.648
6	96	白洛生・姉樂普念造釋迦牟尼佛并二菩薩記	1877	古陽洞北壁	有	全編→侯口和 全編→白房生	全編一冊113 録文No.628
6	97	平東將軍…立儀都督蘇万成妻趙歸親等造釋迦像記 (末尾4行のみ)	2244	古陽洞西壁	有	[集]→蘇万成。小川→蘇万成。 全編→蘇万成妻趙歸親	録文No.659 全編二冊02
6	98	比丘惠鑒造像記	2252	古陽洞西壁		尊像を採み「親世普像一區」の銘記あり→八巻69頁	録文No.702 全編四冊163
6	99	溫靈慈造像記	2395	古陽洞南壁	有		録文No.690
6	100	護軍府史魯榮敬造石像記	2304	古陽洞南壁	有	[集]・全編→魯衆x。 録文→魯衆敬	録文No.600 全編一冊36
7	1	昆師慧陽・杜安遷等廿三人造釋迦像記 (後半) (=願文のみ)	2314	古陽洞南壁	有	[集]→杜安遷等二十三人と題す 全編→杜安遷等二十三人と題す	録文No.634 全編一冊88
7	2	比丘惠鑒造像記	2252	古陽洞西壁		尊像を採み「親世普像一區」の銘記あり→八巻69頁	録文No.702 全編四冊163
7	3	黃元德王玟等造弥勒像并五十三佛	2235	古陽洞西壁		北魏永平四年 (511)	録文No.613

巻 数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「龕」			備考	参考文献
			整理 番号	窟龕名・番号	拓本 写真	紀 年	
7	4	張承口造菩薩像記	1966	古陽洞北壁		全編九冊130→張承(基)	録文No.705
7	5	為仁父母仁弟造觀世佛一區記	1928	古陽洞北壁		觀世佛→音の脱字?	録文No.699
7	6	呂師重感・呂主孫念堂等造像記	2315	古陽洞南壁	有	北魏神龜二年(519)	録文No.635
7	7	楊善常造像記	2318	古陽洞南壁		北魏神龜二年(519)	録文No.639 全編一冊95
7						[龕]→楊善長× 全編→楊善常等造像記	
7	8	李伏口造像記	2319	古陽洞南壁		北魏神龜二年(519)	録文No.639
7	9	李袁・王僧秀・張安花等造像記	2329	古陽洞南壁		北魏孝昌二年(526)	録文No.653
7	10	佛子孫大洛造釋迦文一區記	1856	古陽洞北壁	有	北魏正始三年(506)	録文No.597
7	11	王江奴造釋迦牟尼像記	2388	古陽洞南壁			録文No.625
7	12	比丘尼法興造釋迦像記(下部欠)	2309	古陽洞南壁		北魏延昌二年(513)	録文No.624
7	13	陳暉為七世父造像記	1895	古陽洞北壁		武周長安四年(704)	録文No.672
7	14	黃元德弟王奴等造弥勒像并五十三佛	2235	古陽洞西壁		北魏永平四年(511)	録文No.613
7	15	呂師重感・呂主孫念堂等造像記	2315	古陽洞南壁	有	北魏神龜二年(519)	録文No.635
7	16	呂師重感・呂主孫念堂等廿三人造釋迦像記	2314	古陽洞南壁	有	北魏神龜元年(518) (前半は十二冊40頁参照)	録文No.634 全編一冊88
7	17	(後半) (=題文のみ)				北魏延昌二年(513)	録文No.841 全編一冊72
7	18	代妙姬造像記	2240	古陽洞西壁			録文No.597
7	19	佛子孫大洛造釋迦文一區記	1856	古陽洞北壁	有	北魏正始三年(506)	録文No.721
7	20	果州南充縣・杜穩定造像記	1963	古陽洞北壁	有		録文No.709
7	21	楊道暉造像記	1969	古陽洞北壁	有		録文No.645
7	22	王永安造像記	1882	古陽洞北壁	有	北魏正光二年(521)	録文No.682
7	23	橫野將軍・吳安國造像記	1959	古陽洞北壁	有		録文No.682 全編二冊142
7	24	喬口昌造釋迦牟尼像記	1894	古陽洞北壁		武周長安四年(704)	録文No.671 全編六冊144
7	25	〔“喬”→“高”の異体字?〕					録文No.705
7	26	張承口造菩薩像記	1966	古陽洞北壁			録文No.689
7	27	溫靈慈造像記	2395	古陽洞南壁	有		録文No.615 全編一冊59
7	28	清信女李前貴造釋迦文佛像記	2394	古陽洞南壁	有		録文No.693
7	29	殷中將軍・領大官令・曹連造釋迦牟尼像	1900	古陽洞北壁	有	北魏永平四年(511)	録文No.724
7	30	記(最下部3文字分々)					目録0703
7	31	清信女楊寶勝為亡重多汗王造弥勒像	1909	古陽洞北壁			録文No.650
7	32	為仁父母仁弟造觀世佛一區記	1928	古陽洞北壁			録文No.659 全編二冊02
7	33	王懷忠・趙大娘等六人造像記	1940	古陽洞北壁			録文No.600 全編一冊36
7	34	桑真荀仁題記	1934	古陽洞北壁			
7	35	洛州合宮縣・韓思遠造像記	1893	古陽洞北壁	有	武周長安四年(704)	
7	36	比丘慧暢為皇帝太后…造弥勒像記	2244	古陽洞西壁	有	北魏正光三年(522)	
7	37	平東將軍…立權都督・蘇万成妻趙歸親	2304	古陽洞南壁	有	西魏大統六年(540)	
7	38	等造釋迦像記(末尾3行のみ)					
7	39	護軍府吏・魯衆敬造石像記			有	北魏正始四年(507)	

巻 数	頁	小川拓本題名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「集」				備考	参考文献
			整理 番号	窟龕名・番号	拓本 写真	紀 年		
7	34	比丘尼妙量造像記	2338	古陽洞南壁	有	全編一冊187		録文No.713
7	35	比丘尼合為忘孫口造釋迦一區記	2232	古陽洞西壁		北魏正始五年(508)	・文字は左行から右行に刻す	録文No.602
7	36	王婆羅門為亡母造像記	1980	古陽洞北壁	有			録文No.710
7	37	李五德造七佛記	1950	古陽洞北壁				録文No.735
7	38	平夏將軍…蘇方成為父母造像記	1954	古陽洞北壁	有		[集]→蘇方成。小川→蘇万成	録文No.660
7	39	文雅為亡弟造無量壽像記	1955	古陽洞北壁	有		全編二冊07→支祚	録文No.698
7	40	比丘尼僧恩造像記	2240	古陽洞西壁	有			目録0039
7	40	道人惠感造世加文佛一區記	2234	古陽洞西壁		北魏永平三年(510)	道人惠感は「惠」	録文No.610
7	41	元勝曼造觀世音佛記	2258	古陽洞西壁			[集]→元口髣。録文→口口髣。	録文No.603
7	42	比丘尼塔婆造像記	1979	古陽洞北壁			全編一冊182	全編一冊182
7	43	桑真苟仁題記	1934	古陽洞北壁				録文No.712
7	44	清信女楊寶勝為亡庫多法王造弥勒像	1909	古陽洞北壁				録文No.719
7	45	劉洛真為亡兄造釋迦像記	1875	古陽洞北壁	有	北魏延昌元年(512)		録文No.693
7	46	王慶忠・胡大娘等六人造像記	1940	古陽洞北壁				録文No.622
7	47	比丘惠合為忘孫口造釋迦一區記	2232	古陽洞西壁		北魏正始五年(508)	・文字は左行から右行に刻す	録文No.602
7	48	元勝曼造觀世音佛記	2258	古陽洞西壁			[集]→元口髣。録文→口口髣。	録文No.603
7	49	清信女楊寶勝為亡口法蓋造弥勒像記	1910	古陽洞北壁				録文No.694
7	50	白洛生・娑婆普念造釋迦牟尼佛并二菩薩記	1877	古陽洞北壁	有	北魏延昌四年(515)	全編→白房生	録文No.628
7	51-52	殘記「丁酉下元口…与王説同来口恭孫…」					縦31×横35cm	全編一冊76
7	53-54	孔士登造阿弥陀像記	1487	破龕東壁		唐總章二年(669)	縦31×横35cm	目録0513
7	55-56	口世貴造像記	1489	破龕外壁			[集]→王世貴 縦31×横35cm	目録1637
7	57	元勝曼造觀世音佛記	2258	古陽洞西壁			[集]→元口髣。録文→口口髣。	録文No.603
7	58	呂師惠感・呂主孫念堂等造像記	2315	古陽洞南壁		北魏神龜二年(519)	全編一冊182	全編一冊182
7	59	黃元德弟王奴等造弥勒像并五十三佛代妙姬造像記	2235 2240	古陽洞西壁 古陽洞西壁		北魏永平四年(511) 北魏延昌二年(513)		録文No.613
7	60						録文→口妙姬。 全編一冊72	録文No.841
7	61	願万病除愈題記	2257	古陽洞西壁				録文No.751
7	62	楊安族造釋迦像記	1862	古陽洞北壁	有	北魏正始口年(504-8)	[集]→楊安祥。正始四年。 録文→正始二年。全編→五年	録文No.593
7	63	楊小姑造釋迦像記	1857	古陽洞北壁	有	北魏正始三年(506)		全編一冊40
7	64	鈞輔令王史平吳等造弥勒像記 (上方紀年月日のみ)	1862	古陽洞北壁	有	北魏正始二年(505)		録文No.594
7	65	關口關功曹史張英周妻蘇造像記	1864	古陽洞北壁	有	北魏正始五年(508)		全編一冊29
7	66	關口關史市張英造釋迦文佛石像記	1865	古陽洞北壁	有	北魏正始五年(508)		録文No.982
7	67	楊道真造像記	1969	古陽洞北壁	有			録文No.984
								録文No.709

巻数	頁	小川拓本題名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「集」			備考	参考文献
			整理番号	窟龕名・番号	拓本写真		
7	68	果州南充縣村穩定造像記	1963	古陽洞北壁	有	全編八冊84→杜穩定	録文No.721
7	69	願刀洞除翳題記	2256	古陽洞西壁			録文No.751
7	70	比丘重合為清信女口法景造釋迦佛并菩薩二區記	2231	古陽洞西壁		・文字は左行から右行へ刻す	録文No.801 全編一冊45
7	71	願刀洞除翳題記	2257	古陽洞西壁			録文No.751
7	72	比丘尼惠智造釋迦像記	1872	古陽洞北壁	有	北魏永平三年 (510)	録文No.612
7	73	清信女尹靜妙造像記		(古陽洞?)		北魏延昌四年 (515)	録文No.630
7	74	王永安造像記	1882	古陽洞北壁	有	北魏正光二年 (521)	録文No.645
7	75	楊思礼造像記	1911	古陽洞北壁			目録1842
7	76	殷中將軍・領大官令曹連造釋迦牟尼像記 (最下部4文字分を欠く)	1900	古陽洞北壁	有	北魏永平四年 (511)	録文No.615 全編一冊59
7	77	夏侯叔造像記	1971	古陽洞北壁	有	全編九冊36→夏侯升× [龕]→吳安	録文No.720
7	78	横野將軍吳安國造像記	1959	古陽洞北壁	有	全編→吳安國 (良拓)	録文No.882 全編二冊142
7	79	清信女□□為過□□母造像記	1891	古陽洞北壁		全編五冊85	録文No.666
7	80	徐顯和造像記 (或は侯顯和)	1883	古陽洞北壁	有	[龕]→侯朝和。録文→徐口和。 全編→侯口和	録文No.648 全編一冊113
7	81	陳暉為七世父造像記	1895	古陽洞北壁		七世父→母の脱字?	録文No.672
7	82	高口昌造釋迦牟尼像記 [“喬” → 或は“高”の異体字?]	1894	古陽洞北壁		武周長安四年 (704) [龕]・録文→高建昌	録文No.671 全編六冊144
7	83	王懷忠・趙大娘等六人造像記	1940	古陽洞北壁			録文No.724
7	84	楊小妃造釋迦像記	1857	古陽洞北壁	有	北魏正始三年 (506)	録文No.598
7	85	尹鈞房造多寶像記	1878	古陽洞北壁	有	北魏延昌四年 (515)	録文No.629 全編一冊78
7	86	楊安族造釋迦像記	1862	古陽洞北壁	有	北魏正始□年 (504-8)	録文No.593 全編一冊40
7	87	阿口僧口羅為身造像記				[龕]→楊安祥。正始四年。 録文→正始二年。全編→五年	目録0904
7	88	魏懷靜為亡母造千佛像記				目録→「阿誅僧口羅」	録文No.673
7	89	祖母姚女妻題記	2335	古陽洞南壁		録文→魏懷滿	目録1888
7	90	尼道法樂題記 [或は法宋?]	2405	(古陽洞?)			目録1722
7	91	陳暉為七世父造像記	1895	古陽洞南壁			録文No.672
7	92	弘懿碑題記	1953	古陽洞北壁		七世父→母の脱字?	全編七冊129
7	93	比丘慧暢為皇帝太后…造弥勒像記		(古陽洞?)			録文No.650
7	94	楊善常造像記	2318	古陽洞南壁		[龕]→楊善長× [龕]→李伏突	録文No.639
7	95	李伏口造像記	2319	北魏神龜二年 (518)		全編→楊善常 全編→李伏口	全編一冊95
7	95	比丘妙光造像記	2230	古陽洞西壁	有	全編→妙光 (良拓)	全編一冊32
7	96	張歸伯等十四人造弥勒像記 (曹頭1行及び上部欠失)	2241	古陽洞西壁	有	録文→知光	録文No.596
7	97	比丘慧暢為皇帝太后…造弥勒像記		(古陽洞?)		[龕]→張師伯。録文→張道伯。 全編→張歸伯。	録文No.626 全編一冊75
7	97					北魏正光三年 (522)	録文No.650

巻数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「彙」			備考	参考文献
			整理番号	窟龕名・番号	拓本写真		
7	98	元勝聖造觀世音佛記 比丘惠合・為清信女口法景造釋迦佛并 華薩二區記	2268 2231	古陽洞西壁 古陽洞西壁		[彙]→元口龕。録文→口口龕。 ・文字は左行から右行へ刻す	録文No.603 録文No.601 全編一冊45
7	99	横野將軍吳安國造像記	1959	古陽洞北壁	有	[彙]→吳安 全編一冊84→杜穩定	録文No.682 全編二冊142
7	100	果州南充縣杜穩定造像記	1963	古陽洞北壁	有		録文No.721
8	1	黃元德弟王奴等造弥勒像并五十三佛	2235	古陽洞西壁			録文No.693
8	2	清信女楊寶勝為亡庫多汗王造弥勒像	1909	古陽洞北壁			録文No.705
8	3	張承口造菩薩像記	1966	古陽洞北壁			録文No.615
8	4	殿中將軍・領大官令曹連造釋迦牟尼像 記（最下部3文字欠）	1900	古陽洞北壁	有		全編一冊59
8	5	比丘尼惠智造釋迦像記	1872	古陽洞北壁	有		録文No.612
8	6	楊安族造釋迦像記	1862	古陽洞北壁	有	[彙]→楊安祥。正始四年。 録文→正始二年。全編一冊40	録文No.593 全編一冊40
8	7	徐顯和造像記 （或は侯顯和）	1883	古陽洞北壁	有	[彙]→侯顯和。録文→徐口和。 全編一冊113	録文No.648 全編一冊113
8	8	清信女口口過口口母造像記	1891	古陽洞北壁	有	唐永徽五年（654）	録文No.666
8	9	白洛生・姉樂普念造釋迦牟尼佛并二菩薩記	1877	古陽洞北壁	有		録文No.628 全編一冊76
8	10	比丘尼惠智造釋迦像記	1872	古陽洞北壁	有		録文No.612
8	11	楊小如造釋迦像記	1857	古陽洞北壁	有		録文No.598
8	12	徐顯和造像記（或は侯顯和）	1883	古陽洞北壁	有	[彙]→侯顯和。録文→徐口和。 全編一冊113	録文No.648 全編一冊113
8	13	清信女吳洛口造釋迦像記	2389	古陽洞南壁 （古陽洞？）		全編三冊140→吳冬花	録文No.684
8	14	清信女尹靜妙造像記	2314	古陽洞南壁	有		録文No.630
8	15	邑師慧暢・杜安遷等廿三人造釋迦像記 （後半）（＝順文のみ）	2314	古陽洞南壁	有	[彙]→杜安遷等二十三人と題す 全編一冊149→李袁二僧等	録文No.634 全編一冊88
8	16	李袁・王僧秀・張安花等造像記	2329	古陽洞南壁	有		録文No.653
8	17	邑師惠嚴・呂王孫念堂等造像記	2315	古陽洞南壁	有		録文No.635
8	18	丁坦之造像記	1860	古陽洞北壁	有		目録No.0038
8	19	邑師惠嚴・呂王孫念堂等造像記	2315	古陽洞北壁	有		録文No.635
8	20	平車將軍…立儀都督蘇方成妻趙錦親 等造釋迦像記（宋龕2行のみ）	2244	古陽洞西壁	有	[彙]→蘇方成。小川→蘇万成。 全編一冊149→蘇方成妻趙豐×	録文No.659 全編二冊02
8	21	願万疾除瘴顯記	2256	古陽洞西壁			録文No.751
8	22	佛子孫大洛造釋迦文一區記	1856	古陽洞北壁	有	[彙]→孫大光	録文No.597
8	23	王江奴造釋迦牟尼像記（良拓）	2388	古陽洞南壁			録文No.625
8	24	比丘尼法顯造釋迦像記（上部のみ）	2309	古陽洞南壁			録文No.624
8	24	尹灼房造多寶像記	1878	古陽洞北壁	有	全編一冊149	録文No.629 全編一冊78

巻 数	頁	小川拓本題名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「集」			備考	参考文献
			整理 番号	窟龕名・番号	拓本 写真		
8	25	比丘惠鑒造像記	2252	古陽洞西壁		尊像を採み「觀世音像一區」とあり →八巻69頁	録文No.702 全編四冊163
8	26	入内・内侍省 内西頭供奉官 余祺 造觀 音菩薩像記	2259	古陽洞西壁	有		録文No.753 全編十冊203
8	27	李袁・王僧秀・張安花等造像記	2329	古陽洞南壁		全編一冊149→李袁二僧等	録文No.653
8	28	邑師惠暢・杜安遷等廿三人造釋迦像記 (後半) (=顯文のみ)	2314	古陽洞南壁	有	[集]→杜安遷等二十三人と題す 全編→杜遷等二十三人と題す	録文No.634 全編一冊88
8	29	王江奴造釋迦牟尼像記	2388	古陽洞南壁			録文No.625
8	30	比丘尼法興造釋迦像記 (最下部欠)	2309	古陽洞南壁			録文No.624
8	30	護軍府吏 魯衆敬 造石像記	2304	古陽洞南壁	有	録文→魯衆敬。 [集]・全編→魯衆×	録文No.600 全編一冊36
8	31	清信女李前貴造釋迦文佛像記	2394	古陽洞南壁	有		録文No.689
8	32	比丘尼妙童造像記	2338	古陽洞南壁	有	全編一冊187	録文No.713
8	33	清信女吳洛口造釋迦像記	2399	古陽洞南壁		全編二冊140→吳冬花	録文No.684
8	34	溫靈慈造像記	2395	古陽洞南壁	有		録文No.690
8	35	洛州合宮縣 韓思福造像記	1893	古陽洞北壁	有	武周長安四年 (704)	目録0703
8	36	比丘釋法興造弥勒像記	1873	古陽洞北壁	有	北魏永平四年 (511)	録文No.614
8	37	房淮提佛一區記	2264	古陽洞西壁			録文No.711
8	38	為亡父母亡弟造觀世佛一區記	1928	古陽洞北壁		觀世佛→“音”の脱字?	録文No.699
8	39	都維那 梁始安題記					
8	40	趙口母張造阿弥陀像記	1417	普泰洞外壁		唐・上元三年 (676)	
8	41	路州路城縣人張三漢造佛像記	0862	窟号〇五九一		全編→張口漢造像記	全編九冊162
8	42	張元開造像記	0874	窟号〇五九一			目録1502
8	43	柳景造像記	0887	窟号〇五九六			目録2050
8	44	郝思貞為法界口生造像記	0896	窟号〇五九六		[集]→郝口口	全編九冊31
8	45	殘造像記「…因果為兄造口」	0798	窟号〇五六六			目録2296
8	46	高憲造阿弥陀像記	0797	窟号〇五六六			録文No.139
8	47	善虎威題記	2403	古陽洞南壁			目録1389
8	48	磨倭羅造觀世音像記	2399	古陽洞南壁			目録1817
8	49	譚二娘為父母造像三軀記	0803	窟号〇五六六			目録1451
8	50	王文造像記	0799	窟号〇五六六			録文No.155
8	51	天地三神十方題記	1958	古陽洞北壁			目録2409
8	52	韓惠遠造像記	1907	古陽洞北壁			全編十冊147
8	53	楊崇礼造像記	1911	古陽洞北壁			目録1842
8	54	王大娘造像記	1916	古陽洞北壁			録文No.966
8	55	韓敬眉造仏一區記	0538	雙鑿北洞外壁		[集]→韓口	全編十冊148
8	56	僧慈藏造救苦觀世音菩薩像記	0562	雙鑿南洞外壁			目録1308
8	57	内侍口口…為七世父母造像記	1429	趙客師洞南壁		唐・顯慶四年 (659)	録文No.512
8	58	侯口造二菩薩記	1435	趙客師洞東壁		[集]→殘造像記と題す	録文No.918
8	59	通口舍人掌璣造像記 (上半分)	1415	普泰洞窟門		武周長壽年間 (692-4)	録文No.471

巻 数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「龕」				備考	参考文献
			整理 番号	窟龕名・番号	拓本 写真	紀 年		
8	60	通口舎人堂璽造像記(下半分)	1415	普泰洞窟門		武周長壽年間(692-4)		録文No.471
8	61	殘記「夫福…亡唯…三寶」	2349	古陽洞南壁				録文No.742
8	62	虎本郎王口造像記	2027	古陽洞北壁			[龕]→常本郎王者弟 全編→胡剋龍	目録2164 全編三冊46
8	63	胡前龍造像記						
8	64	衛泰王造像記	2379	古陽洞南壁			[龕]→衛亭王(亭×)	
8	65	席景陽造像記(上方に位置す)	1986	古陽洞北壁			[龕]→席音暢(音×)	目録1380
8	66	沙弥靈廣造像記(下方に位置す)	1987	古陽洞北壁				目録0935
8	67	…吐口為亡女造像記						目録2264?
8	68	為亡父母造觀世音像記	2375	古陽洞南壁				全編三冊15
8	69	董景超題記	2355	古陽洞南壁				目録1696
8	68	觀世音像一區記	2251	古陽洞西壁				録文No.702
8	70	比丘惠鑒造像記	2252	古陽洞西壁			次の比丘惠鑒造像龕に付属する銘記 尊像を採み、上記の「觀世音像一區」 (龕2251)の銘あり→八卷69頁	録文No.702 全編四冊163
8	71	張智因造像記(或は張智恩?)						
8	72	劉士元題記	2249	古陽洞西壁		唐貞元十四年(798)		目録0790
8	73	馬兜但題記	2480	古陽洞南壁			[龕]→馬[イ+兜]但	全編三冊69
8	74	甘廣興造像記	2469	古陽洞南壁				全編二冊83
8	75	范氏張氏題記	1965	古陽洞北壁				目録1770
8	76	朱山氏題記	1926	古陽洞北壁				録文No.752
8		王大娘題記	1927	古陽洞北壁				録文No.752
8		張休慶題記		(古陽洞?)			・左から右に刻す	目録1493
8		乙那樓造像記		(古陽洞?)				目録1955
8		尹別提造像記		(古陽洞?)				目録0914
8	78	常保張貴興題記	1989	古陽洞北壁			[龕]・全編→張貴興と題す	全編三冊130
8	79	比丘尼捺婆造像記	1979	古陽洞北壁				録文No.712
8	80	王婆羅門為亡母造像記	1980	古陽洞北壁	有			録文No.710
8	81	口迦葉造觀世音菩薩像記	0426	窟号〇三六二				録文No.048
8	82	太子文學書長孫造救苦觀音像記	0428	窟号〇三六二				目録1474
8	83	監劉口口題記	0194	寶陽洞南壁			[龕]→監劉等造 全編→監劉符口	目録2040 全編十冊71
8	84	清信女崔文君造像記	0110	寶陽洞北壁				録文No.1024
8	85	張文歡造像記	2487	古陽洞南壁				目録1552
8	86	王石二人造像記	2407	古陽洞南壁				目録1509
8	87	口昌二十年十月廿日題記				口昌二年	全編一冊150→孝昌二年	目録0838
8	88	朱顯鳳為國造石窟弥勒像記	1385	石牛渠南壁				録文No.390
8	89	高守貞造像記	1360	石牛渠北壁				目録1225
8	90	張珙造像記	1357	石牛渠北壁				目録1522
8	91	楊小妃造釋加像記	1857	古陽洞北壁	有	北魏正始三年(506)		録文No.598
8	92	鈎橿令王史平吳等造弥勒像記 (上方紀年月日のみ)	1852	古陽洞北壁	有	北魏正始二年(505)		録文No.594 全編一冊29

巻 数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「集」			備考	参考文献
			整理 番号	窟龕名・番号	拓本 写真		
8	93	劉永相造像記	2512	古陽洞南壁		[集]→劉永相	目録1991
8		劉維式造像記	2513	古陽洞南壁			目録1991
8	94	清信女佛弟子那龍娘造像記	2525	古陽洞南壁			録文No.913
8	95	趙化為亡父母造像記	2025	古陽洞北壁			目録1581
8	96	趙化像一區記	2030	古陽洞北壁			目録1582
8	97	王婆羅門為亡母造像記	1980	古陽洞北壁	有		録文No.710
8	98	比丘尼塔婆造像記	1979	古陽洞北壁			録文No.712
8	99	清信女吳落口造釋迦像記	2389	古陽洞南壁		全編二冊140→吳冬花	録文No.884
8	100	司馬旦・鄭氏・田沃等題記	2341	古陽洞南壁		丙寅年	録文No.754
9	1	夏侯叔造像記	1971	古陽洞北壁	有		録文No.720
9	2	清信女張婆・樂婆造像記	1888	古陽洞北壁		唐・永徽五年 (654)	目録0348
9	3	田他兒妻劉造菩薩像記	0054	寶陽洞		[集]→田他兒	目録1668
9	4	隴州長史章刻己及妻楊造像記	0038	窟号〇一〇五	有		録文No.071
9	5	高昌張安為亡父造像記	0422	窟号〇三六二	有	唐・總章二年 (669)	録文No.1045
9	6	杜法力為阿修羅・乾闥婆等造像記	0469	斷華寺洞			録文No.061E
9	7	坐化僧題記	2010	古陽洞北壁			目録2401
9	8	橫野將軍 吳安國造像記	1959	古陽洞北壁	有	[集]→吳安 全編→吳安國 (長拓)	録文No.682 全編二冊142
9	9	弟子元洪略等題記					録文No.835
9	10	奚莫街仁題記	1934	古陽洞北壁			録文No.719
9	11	馬思賢造佛七區記	1388	石牛渠			録文No.410
9	12	崔殷造像記	1276	窟号〇八三〇		武周天授元年 (690)	録文No.433 全編六冊103
9	13	比丘道遠造像記	2779	窟号二〇六七		[集]→比丘道遠	録文No.972
9	14	殘記「□州司…士□□□敬…」					目録2215
9	15	郭九娘為娠身造佛面軀記	1371	石牛渠南壁			録文No.409
9	16	清信女石姐妃造救苦觀世音像記	0155	寶陽洞南壁	有	唐貞觀十六年 (642)	録文No.822
9	17	河東縣口弟子董法素造弥陀像記	1422	普泰洞外壁			録文No.480
9	18	口孝節造阿彌陀像記	1420	普泰洞外壁		唐・□元二年三月	
9	19	邑主張僧明・比丘僧曇仰等題記 (顯文次、供養者名後半9行)	1515	窟号一一七二	有	[集]→比丘僧曇仰等と題す。 供養者前半は六卷9頁参照	目録1532
9	20	比丘曇林造像記					
9	21	金文勅妻甄為婆造像記	0061	寶陽中洞			録文No.951
9	22	岑文本・岑嗣宗造像記	0152	寶陽洞南壁	有	唐貞觀十五年 (641)	録文No.989
9	23	造地藏菩薩像記	2778	窟号二〇六七		唐・開元二年 (714)	録文No.900
9	24	口口達摩造像三軀記	2765	檀鼓臺中洞		全編→得差造像記と題す	全編九冊197
9	25	夏侯叔造像記	1971	古陽洞北壁	有		録文No.720
9	26	弟子李龍・西?縣口造像記	1973	古陽洞北壁			
9	27	比丘尼法行造定光石像記		(古陽洞?)		北魏永平三年 (510)	録文No.609
9	28	比丘尼法文・法隆等造弥勒像記		(古陽洞?)		北魏永平二年 (509)	録文No.606

巻 数	頁	小川拓本題名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「集」			備考	参考文献
			整理 番号	窟龕名・番号	拓本 写真		
9	29	比丘僧力・僧恭造无量壽像記	1993	古陽洞北壁	有		録文No.697
9	30	比丘尼法行造定光石像記		(古陽洞?)		北魏永平三年 (510)	録文No.609
9	31	比丘慧慧造像記 (末尾3行欠)	1894	古陽洞北壁		北魏正光二年 (521)	録文No.644
9	32	黑舍生兄弟三人為亡父母造石像記	1967	古陽洞北壁	有		録文No.706
9	33	清州桃泉寺 道宋造弥勒像一區并七佛一菩薩記	2305	古陽洞南壁		北魏永平元年 (508)	[集]・録文→道宋。 全編→道守 (注記あり)
9	34	張法智造釋迦文佛像記	2392	古陽洞南壁			全編一冊47
9	35	楊福隆為宋口師造像記	0190	寶陽洞南壁			録文No.686
9	36	王信行造像記	0198	寶陽洞南壁			目録1867
9	37	清信女趙造像記	0161	寶陽洞南壁		唐貞觀二〇年 (646)	
9	38	清信女尹靜妙造像記		(古陽洞?)		北魏延昌四年 (515)	目録0084
9	39	重僧智為亡女造弥勒像記	1961	古陽洞北壁			録文No.630
9	40	比丘尼法文・法隆等造弥勒像記		(古陽洞?)			録文No.696
9	41	比丘慧榮造像記 (末尾3行欠)	1894	古陽洞北壁		北魏永平二年 (509)	録文No.606
9	42	比丘慧榮造像記 (末尾3行欠)	1547	唐字洞		北魏正光二年 (521)	録文No.644
9	43	尼僧行造像記 (口一榮?)	1548	唐字洞西壁			目録1463
9	44	常住造阿弥陀像記 (龕1579→同文あり)	1967	古陽洞北壁	有	唐・龍朔三年 (663)	全編九冊227
9	45	黑舍生兄弟三人為亡父母造石像記	1878	古陽洞北壁	有	目録0466	目録1463
9	46	尹鈞房造多寶像記				左端に「常住造觀音像記」あり	全編一冊78
9	47	王家阿奴清信女王造像記	1616	唐字洞外壁		全編→尹顯房	録文No.706
9	48	清信女張淑妃造阿弥陀像記	0160	寶陽洞南壁			録文No.629
9	49	西方阿弥陀像龕銘并序	2832	龕号二一七五		唐貞觀十九年 (645)	全編七冊58
9	50	解端為姊造像記	0122	寶陽洞北壁		唐開元十一年 (723)	録文No.992
9	51	推官董才・録事李伏口・張三娘・張寶儀等願記	1473	破窑西壁			全編十冊45
9	52	清信女口妙光造像記	0153	寶陽洞南壁			録文No.937
9	53	周行立妻董・男思恭造阿弥陀像記	1348	石牛渠		唐貞觀十五年 (641)	全編十冊37
9	54	比丘惠環造釋迦牟尼佛像記	2312	古陽洞南壁	有	全編→霍妙光	録文No.990
9	55	劉洛真兄弟為亡父母造弥勒像記	1876	古陽洞北壁	有		全編五冊13
9	56	王超口造佛像記 (口→王 or 玉)	2336	古陽洞南壁		北魏熙平二年 (517)	録文No.394
9	57	李景口造像記	2373	古陽洞南壁		北魏延昌元年 (512)	録文No.632
9	58	楊善常造像記	2318	古陽洞南壁		武周年間 (690~704)	録文No.732
9	59	李伏口造像記	2319	古陽洞南壁		[集]→王超王明×	録文No.733
9	60	清信女劉僧造釋迦牟尼佛像記	2286	古陽洞南壁		[集]→楊善長×	録文No.639
9	61	遺像殘記「...為皇帝...佛...衆生...」		(古陽洞?)		全編→楊善常等造像記	全編一冊95
9	62	李五德造七佛記	1950	古陽洞北壁		[集]→李伏口	録文No.639
9	63					[集]→劉僧清	目録2013
9	64						録文No.739
9	65						録文No.735

巻数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「彙」			備考	参考文献
			整理番号	窟龕名・番号	拓本写真		
9	60	陵江將軍段桃樹造无量壽像記	1895	古陽洞北壁	有	全編一冊177→政桃樹	録文No.654
9	61	口慈持造像記〔或は陳懿持か〕	1894	唐字洞南壁		[彙]→陳懿持	録文No.943
9	62	石四娘造像記	2781	窟号二〇六八			目録1378
9	63	横野將軍吳安國造像記	1959	古陽洞北壁	有	[彙]→吳安國(良拓) 全編二冊142	録文No.682
9	64	夏侯叔造像記	1971	古陽洞北壁	有	全編九冊36→夏侯升×	録文No.720
9	65	比丘尼僧實造弥勒觀音藥師像記 (後半12行)→(前半は十二卷32頁参照)	2372	古陽洞南壁	有	[彙]→疾造像記。録文→僧口。 全編一冊132	録文No.652
9	66	前武衛將軍夏州大中正…平北將軍分 州刺史赫連儒造像記	2243	古陽洞西壁	有	[彙]→武衛將軍赫連儒と題す	録文No.638
9	67	比丘尼花造釋加牟尼像記		(古陽洞?)		録文→比丘尼口化 全編一冊183	録文No.68
9	68	比丘尼妙量造像記	2338	古陽洞南壁	有	全編一冊187	録文No.713
9	69	政信人王非敬?造三世諸佛記 (文末に「啓古書文」とあり)	1897	古陽洞北壁		[彙]→王非敬。録文→王非敬。 全編六冊203	録文No.669
9	70	清州桃泉寺道宋造弥勒像一區并七佛 一菩薩記	2305	古陽洞南壁		[彙]・録文→道宋。 全編一冊47	録文No.604
9	71	仙和牟尼造僧略造弥勒像記		(古陽洞?)		全編→道守(注記あり)	録文No.618
9	72	強弩將軍掖庭令趙振造弥勒像記		(古陽洞?)			録文No.692
9	73	平夏將軍…蘇万成為父母造像記	1954	古陽洞北壁	有	[彙]→蘇万成。小川→蘇万成 全編一冊187	録文No.660
9	74	比丘尼曇會・阿容造觀世音像記	1886	古陽洞北壁		全編→曇會等造像記	録文No.656
9	75	羅騰月等十人造弥勒像記	2011	古陽洞北壁		[彙]→白口興十人と題す	録文No.695
9	76	願万病除愈題記	2256	古陽洞西壁		「願万病除愈」刻字 2 件併存	録文No.751
9	77	造像殘記「…為皇帝…佛…衆生…」 比丘尼僧實造弥勒觀音藥師像記 (前半11行)→(後半は十二卷31頁参照)	2326	古陽洞南壁	有	[彙]→比丘尼僧口。全編→僧實造像。 彙2326・2372は同一拓本の前後分離	録文No.739
9	78	故比丘曇靜為大統寺主安法師造釋加 像記	2246	古陽洞西壁		[彙]→解詠は安法師とするも表題では 法安と誤記す。	録文No.663
9	80	孤獨為亡妻魏造尊像記(末1行欠)	2247	古陽洞西壁	有	全編五冊215	録文No.667
9	81	防思忠為亡妻造像記	1117	窟号〇六七六			録文No.667
9	82	口三娘造像記	0893	窟号〇五九六			録文No.269
9	83	張三娘造觀世音菩薩像記	0894	窟号〇五九六			全編九冊96
9	84	清信女張法香造釋加文佛像記	2392	古陽洞南壁			録文No.686
9	85	孤獨為亡妻魏造尊像記(末3行欠)	2247	古陽洞西壁	有	唐・總章二年(669)	録文No.667
9	86	比丘尼法貴・比丘尼僧安造弥勒像記	2312	古陽洞南壁	有	北魏熙平二年(517)	録文No.632
9	87	董清信為亡夫造像記	0028	窟号〇一〇一	有	北魏延昌四年(515)?	録文No.727
9	88	城門郎于尚範及妻臺造阿弥陀像記	0037	窟号〇一〇五	有	[彙]→於尚範(於×)	目録1708
							録文No.037

巻数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「集」			備考	参考文献
			整理番号	窟龕名・番号	拓本写真	紀年	
9	89	前武衛將軍 夏州大中正…平北將軍 汾州刺史 赫連儒造像記	2243	古陽洞西壁	有	北魏神龜二年 (518)	[集]→武衛將軍赫連儒と題す 録文No.638
9	90	陵江將軍 段桃樹造无量壽像記	1885	古陽洞北壁	有	北魏永熙二年 (533)	全編一冊177→政桃樹 録文No.654
9	91	李居士造地口口口像記 (地→則天文字「山+水+土」)	0517	寶陽洞南壁		武周天授二年 (691)	全編一冊177→政桃樹 全編一冊172 全編六冊112 録文No.174
9	92	李大娘二娘造像記	0518	雙窟北洞南壁		武周天授二年 (691)	録文No.174
9	93	李五德造七佛記	1950	古陽洞北壁			録文No.735
9	94	政信人王非賊? 造三世諸佛記 (文末に「啓書古文」とあり)	1897	古陽洞北壁		唐・景龍三年 (709)	[集]→王非賊。録文→王非賊。 全編一冊203 全編六冊203 目録0099
9	95	李陵造像記	0099	寶陽洞北壁			
9	96	殘記「…上天…」					
9	97	裴羅漢造地藏觀音十一面菩薩像記	1383	石生溪南壁	有		録文No.402
9	98	殘記「…開元…亥三…日甲…」				唐・開元年間(713-41)	
9	99	胡貞造像記	0576	萬佛洞		唐・調露二年 (680)	全編六冊27→胡貞普× 録文No.103
9	100	蒲州汾陰縣人孫師楷 造弥勒 觀世音 地藏菩薩像記	0578	萬佛洞		唐代	全編九冊43
10	1	陵江將軍 段桃樹造无量壽像記	1885	古陽洞北壁	有	北魏永熙二年 (533)	録文No.654
10	2	夏侯叔造像記	1971	古陽洞北壁	有		録文No.720
10	3	殘記(判読不可)					
10	4	比丘尼道口造釋迦像記	1411	普泰洞南壁		東魏天平四年 (537)	全編二冊11→道頌 録文はこの(集No.2251)及び、次の(集No.2252)を一体とみなす 目録1714
10	5	造觀世音像一區記	2251	古陽洞西壁			録文No.702 目録0930
10	6	比丘惠鑒造像記	2252	古陽洞西壁			録文・目録→比丘惠鑒造觀世音像記と題す 目録0930
10	7	邑師慧暢 杜安遷等廿三人造釋迦像記 (前半の邑子11人題名のみ)	2314	古陽洞南壁	有	北魏神龜元年 (518) (後半=七冊01・14頁参照)	録文No.634 全編一冊88
10	8	王婆羅門 為亡母造像記	1980	古陽洞北壁	有		録文No.710
10	9	魏口仙造像記	1908	古陽洞北壁			録文No.708
10	10	關口關功曹 敦光造釋迦文佛石像記	1863	古陽洞北壁	有	北魏正始五年 (508)	冒頭の1行欠(紀年月)、及び末尾1行「敦光供養墓口」を欠く 目録0040
10	11	清信女孫思香 造觀世音像記	2331	古陽洞南壁		東魏天平四年 (537)	録文No.657
10	12	劉洛真兄弟 為亡父母造弥勒像記	1876	古陽洞北壁	有	北魏延昌元年 (512)	録文No.623
10	13	比丘尼法嚴造弥勒像記	1871	古陽洞北壁	有	北魏永平三年 (510)	録文No.611
10	14	處真造弥勒像五百軀記(前半)	0604	萬佛洞西壁	有	唐・永隆元年 (680)	録文No.109
10	15	張惠哲造像記	0588	萬佛洞西壁	有	唐・永隆二年 (681)	録文No.125
10	16	故比丘曇靜 為大統寺造釋迦像記	2245	古陽洞西壁		東魏武定三年 (545)	録文No.662
10	17	比丘僧力・僧恭造无量壽像記	1993	古陽洞北壁	有		録文No.697
10	18	比丘尼僧暉造釋迦佛・多寶佛像記 (冒頭致行欠)	2352	古陽洞南壁			録文No.691 全編十冊86

巻数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「集」			備考	参考文献
			整理番号	窟名・番号	拓本写真		
10	18	残造像記「…普會現生未來恒値三寶一切含靈同歸此澤」	2363	古陽洞南壁			録文No.743
10	19	劉仁阿造像記	1805	北市香行龕			目録2010
10	20	神龜二年造像殘記「…比…妙…」	2320	古陽洞南壁		全編十冊107→劉仁口	全編一冊96
10	21	東州南苑縣杜殘定造像記	1963	古陽洞北壁	有	全編一冊口妙造像記	録文No.721
10	22	安定王為女夫閭散騎造觀世音像記	1918	古陽洞北壁			録文No.700
10	23	李五德造七佛記	1950	古陽洞北壁			録文No.735
10	24	比丘尼法隆造釋迦像記		(古陽洞?)		録文→法[β.令]。全編→法隆。 中田 ⁰⁷⁶ →法隆(法隆)	録文No.651 全編一冊119
10	25	蜀郡成都縣募人李子寶造像記	0052	寶陽中洞	有	録文→季子寶 x	録文No.007
10	26	田文基母李為亡姑造阿彌陀像記	0056	寶陽中洞			録文No.032
10	27	蒲州人張延暉造觀世音菩薩像記	0889	窟号〇五九六	有	全編六冊206	録文No.045
10	28	清信女張婆樂婆造像記	1888	古陽洞北壁			目録0348
10	29	張敬琮造地藏菩薩像記	0535	雙窟北洞外壁			
10	30	長安縣強道家人劉典豐造阿彌陀像記	1428	趙客師洞南壁		唐顯慶年間 (656-60)	録文No.464
10	31	陝口校尉直内口者趙玄慶造像記	1433	趙客師洞東壁		唐顯慶五年 (660)	録文No.462
10	32	陽烈將軍羽林監太官丞梁道德造釋迦像記	1432	趙客師洞東壁		北魏永熙二年 (533)	録文No.472
10	33	口口母喬造阿彌陀救苦觀世音菩薩地藏菩薩像記 〔喬→或は喬の異体字?〕	1416	普泰洞外壁		[集]→弟子口口母喬。 全編→喬氏等造像記と題す。 全編→北魏正光二年 x	全編一冊104
10	34	殘造像記「…身…造阿彌陀像一軀」					
10	35	陳七娘造菩薩像二區記	0596	萬佛洞東壁	有	唐・調露二年 (680)	録文No.106
10	36	淨如造觀音像記	0618	萬佛洞窟門			録文No.148
10	36	深解造地藏菩薩像記	0619	萬佛洞窟門			録文No.149
10	37	神都寶刹寺尼口口造弥勒像記 〔或は神都寶刹寺か?〕	0792	窟号〇五六六	有	武周長壽三年 (694)	録文No.132 全編六冊191
10	38	韓女則造像記	0585	萬佛洞西壁	有		録文No.112
10	39	侯二娘造觀世音像記 (後半)	0628	萬佛洞外壁		唐・永隆元年 (680)	録文No.119
10	40	侯二娘造觀世音像記 (前半)	0628	萬佛洞外壁		唐・永隆二年 (681)	録文No.119
10	41	政信人王非賊造三世諸佛記 〔文末に「啓古書文」とあり〕	1897	古陽洞北壁		唐・景龍三年 (709)	録文No.669 全編→啓古造像記と題す 全編六冊203
10	42	清信女劉口兒造定光像記	1902	古陽洞北壁		北魏延昌三年 (514)	録文No.627 全編一冊73
10	43	殘造像記「願己身得…造…一軀」					
10	44	殘造像記「…七世父母見存父母及善知識…法界衆生共成佛果」					
10	45	口口金莫神扶造阿彌陀像記	0520	雙窟北洞南壁	有	唐・垂拱三年 (687)	録文No.165 全編→張口金と題す

巻 数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「集」			備考	参考文献
			整理 番号	窟龕名・番号	拓本 写真	紀 年	
10	46	比丘僧德藏造阿弥陀像記	0546	雙鑿南洞		武周天授三年 (692)	[集]→天授二年。録文→天授口 年。全編→天授三年
10	47	黑釜生為亡妻并息造石像記	1988	古陽洞北壁	有		録文No.1018 全編六冊118
10	48	比丘慧榮願帝祚永延…造釋迦像記	1881	古陽洞北壁	有		録文No.707
10	49	比丘僧力・僧恭造无量像記	1983	古陽洞北壁	有	北魏正光二年 (521)	録文No.646
10	50	仙和寺尼道僧略造弥勒像記		(古陽洞?)		北魏永平四年 (511)	録文No.697
10	51	比丘尼法行造定光石像記		(古陽洞?)		北魏永平三年 (510)	録文No.618
10	52	羅護月等十人造弥勒像記 (冒頭欠)	2011	古陽洞北壁			録文No.609
10	53	清信女孫思香造觀世音像記	2331	古陽洞南壁		東魏天平四年 (537)	録文No.695
10	54	比丘惠榮為皇帝陛下…造弥勒像記	2311	古陽洞南壁	有	北魏熙平二年 (517)	録文No.657
10	55	比丘尼法行造定光石像記		(古陽洞?)		北魏永平三年 (510)	録文No.631
10	56	劉洛真兄弟為亡父母造弥勒像記	1876	古陽洞北壁	有	北魏延昌元年 (512)	録文No.609
10	57	強弩將軍掖庭令趙振造弥勒像記		(古陽洞?)			録文No.623
10	58	清信女張法香造釋迦文佛像記	2392	古陽洞南壁			録文No.692
10	59	清州桃泉寺道宋造弥勒像一區并七佛 二菩薩記	2305	古陽洞南壁		北魏永平元年 (508)	録文No.686
10	60	比丘尼僧暉造釋迦佛・多寶佛像記 (冒頭數行欠)	2352	古陽洞南壁			[集]・録文→道宋。 全編→道守 (注記あり)
10	61	比丘尼法貴・比丘尼僧安造弥勒像記	2339	古陽洞南壁	有		録文No.691
10	62	比丘惠環造釋迦并七佛像記	2312	古陽洞南壁	有	北魏熙平二年 (517)	全編十冊86 録文No.727
10	63	強弩將軍掖庭令趙振造弥勒像記		(古陽洞?)			録文No.632
10	64	仙和寺尼道僧略造弥勒像記		(古陽洞?)		北魏永平四年 (511)	録文No.618
10	65	比丘尼曇會・阿容造觀世音像記	1886	古陽洞北壁		東魏天平三年 (536)	[集]→比丘尼口曇× 全編→曇會等造像記
10	66	比丘尼法隆造釋迦像記		(古陽洞?)		北魏正光四年 (523)	録文No.656 全編二冊09
10	67	比丘尼花造釋加牟尼像記		(古陽洞?)			録文No.651 全編一冊119
10	68	夏侯叔造像記	1971	古陽洞北壁	有		中田076→法險 (法險) 録文→比丘尼口化 全編→比丘尼花
10	69	比丘尼法文・法隆等造弥勒像記		(古陽洞?)		北魏永平二年 (509)	録文No.687 全編一冊183
10	70	強弩將軍掖庭令趙振造弥勒像記		(古陽洞?)			録文No.720
10	71	故比丘曇靜為太統寺主安法師造釋加 像記	2246	古陽洞西壁		東魏武定三年 (545)	録文No.692
10	72	前部梁陽郡從事劉顯明造釋迦像記	2323	古陽洞南壁	有		[集]→解讀は安法師とするも、表題 では法安と誤記す。
10	73	平車將軍…立儀都督蘇方成妻趙歸親 等造釋迦像記 (宋尾4行欠)	2244	古陽洞西壁	有	北魏正光元年 (520)	録文No.663 全編二冊16
10	74	故比丘曇靜為太統寺造釋迦像記	2245	古陽洞西壁		西魏大統六年 (540)	[集]→劉顯明と題す [集]→蘇方成。小川拓→蘇万成。
10	75	孤獨為亡妻魏造尊像記 (末2行欠)	2247	古陽洞西壁	有	東魏武定三年 (545)	全編二冊02 全編二冊15
10	76	王超口造佛像記	2336	古陽洞南壁		唐・總章二年 (669)	録文No.662 全編五冊215
10		李景口造像記	2373	古陽洞南壁		武周年間 (690~704)	録文No.667 録文No.732
10							[集]→王超王明× 録文No.733

巻数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「彙」			備考	参考文献
			整理番号	窟名・番号	拓本写真		
10	77	比丘僧力・僧恭造无量壽像記	1993	古陽洞北壁	有		録文No.697
10	78	政信人生非極?造三世諸佛記 (文末に「啓告書文」とあり)	1897	古陽洞北壁		[彙]→王非城。録文→王非賤。 全編→啓吉造像記と題す	録文No.669 全編六冊203
10	79	前部榮陽郡從事・劉顯明造釋迦像記	2323	古陽洞南壁	有	[彙]→劉顯明と題す	録文No.643
10	80	為師僧…為皇帝…造佛記		(古陽洞?)			録文No.739
10	81	尼法朗造石像記	2333	古陽洞南壁		[彙]→法明。録文→法朗。 全編→法朗	録文No.728 全編二冊160
10	82	故比丘曇靜 為大統寺造釋迦像記	2245	古陽洞西壁		東魏武定三年 (545)	録文No.662
10	83	王超口造佛像記	2336	古陽洞南壁		武周年間 (690-704)	録文No.732
10	84	李曇口造像記	2373	古陽洞南壁		[彙]→王超王明 ×	録文No.733
10	85	比丘惠榮為皇帝陛下…造弥勒像記	2311	古陽洞南壁	有		録文No.631
10	86	重僧智為亡女造弥勒像記	1961	古陽洞北壁			録文No.696
10	87	清信女尹靜妙造像記		(古陽洞?)		北魏延昌四年 (515)	録文No.630
10	87	平東將軍…立儀都督・蘇万成妻趙歸親 等造釋迦像記 (末尾3行欠)	2244	古陽洞西壁	有	西魏大統六年 (540)	録文No.659 全編二冊02
10	88	故比丘曇靜 為大統寺主安法師造釋迦 像記 (末尾3行欠)	2246	古陽洞西壁		東魏武定三年 (545)	録文No.663
10	89	比丘尼曇會・阿容 造觀世音像記	1886	古陽洞北壁		東魏天平三年 (536)	録文No.656 全編二冊09
10	90	羅隱月等十人造弥勒像記	2011	古陽洞北壁		[彙]→白口興十人等と題す	録文No.695
11	1	比丘慧榮願帝祚永延…造釋迦像記	1881	古陽洞北壁	有	北魏正光二年 (521)	録文No.646
11	2	比丘尼法慶造弥勒像記	1871	古陽洞北壁	有	北魏永平三年 (510)	録文No.611
11	3	董僧智為亡女造弥勒像記	1961	古陽洞北壁			録文No.696
11	4	王婆羅門 為亡母造像記	1980	古陽洞北壁	有		録文No.710
11	5	沙弥法寧造釋迦像記	1970	古陽洞北壁	有	北魏永平四年 (511) 頃	録文No.683
11	6	關口關功曹 敦光造釋迦文佛石像記	1863	古陽洞北壁	有	北魏正始五年 (508)	目録0040
11	7	比丘慧榮造像記 (末尾4行欠)	1884	古陽洞北壁		北魏正光二年 (521)	録文No.644
11	8	黑龕生 為亡妻并息造石像記	1968	古陽洞北壁	有		録文No.707
11	9	劉洛真兄弟 為亡父母造弥勒像記	1876	古陽洞北壁	有	北魏延昌元年 (512)	録文No.623
11	10	沙弥法寧造釋迦像記	1970	古陽洞北壁		北魏永平四年 (511) 頃	録文No.683
11	11	黑龕生 為亡妻并息造像記	1968	古陽洞北壁	有		録文No.707
11	12	黑龕生兄弟三人 為亡父母造石像記	1967	古陽洞北壁	有		録文No.706
11	13	比丘尼花 造釋迦牟尼像記		(古陽洞?)		録文→比丘尼口化。 全編→比丘尼口	録文No.687 全編一冊183
11	14	清州桃泉寺 道宋造弥勒像一區并七佛 一菩薩記	2305	古陽洞南壁		北魏永平元年 (508)	録文No.604 全編一冊47
11	15	羅隱月等十人造弥勒像記	2011	古陽洞北壁		[彙]・録文→道宋。 全編→道守 (注記あり)	録文No.695
11	16	前武衛將軍・夏州大中正…平北將軍・汾 州刺史・赫連儒造像記	2243	古陽洞西壁	有	[彙]→武衛將軍赫連儒と題す	録文No.638

巻数	頁	小川拓本題名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「集」				備考	参考文献
			整理番号	窟龕名・番号	拓本写真	紀年		
11	17	比丘尼法行造定光石像記		(古陽洞?)		北魏永平三年 (510)		録文No.609
11	18	清信女劉口兒造定光像記	1902	古陽洞北壁		北魏延昌三年 (514)	録文・全編→延昌三年。 [集]→口昌三年	録文No.627 全編一冊73
11	19	清信女孫思香造觀世音像記	2331	古陽洞南壁		東魏天平四年 (537)		録文No.657
11	20	尼法朗造石像記	2333	古陽洞南壁		東魏天平年間 (534-7)	[集]→法明。 録文→法朗。 全編→法朗	録文No.728 全編二冊160
11	21	比丘尼法文・法隆等造弥勒像記		(古陽洞?)		北魏永平二年 (509)		録文No.606
11	22	比丘僧力・僧恭造无量壽像記	1993	古陽洞北壁	有			録文No.697
11	23	比丘尼曇會・阿容造觀世音像記	1886	古陽洞北壁		東魏天平三年 (536)	[集]→比丘尼口曇× 全編→曇會等造像記	録文No.656 全編二冊09
11	24	強弩將軍・掖庭令趙振造弥勒像記		(古陽洞?)				録文No.692
11	25	清信女佛弟子壽口造世加文尼佛像記		(古陽洞?)			全編→壽 [顯]	録文No.688 全編四冊56
11	26	比丘惠珙造釋迦井七佛像記	2312	古陽洞南壁	有	北魏熙平二年 (517)		録文No.632
11	27	杜永安造无量壽佛記(冒頭7行欠)	2316	古陽洞南壁		北魏神龜二年 (519)	冒頭部分は『小川拓』になし	録文No.636
11	28	比丘尼法陰造釋迦像記		(古陽洞?)		北魏正光四年 (523)	録文→法 [β+令]。全編→法陰。 中田 ⁰⁷⁶ →法陰(法陰)	録文No.651 全編一冊119
11	29	陵江將軍段桃樹造無量壽像記	1885	古陽洞北壁	有	北魏永熙二年 (533)	全編一冊177→政桃樹	録文No.654 目録0348
11	30	清信女張婆・樂婆造像記	1888	古陽洞北壁		唐・永徽五年 (654)		録文No.686
11	31	張法香造釋加文佛像記	2392	古陽洞南壁				録文No.688 全編四冊56
11	32	清信女佛弟子壽口造世加文尼佛像記		(古陽洞?)			全編→壽 [顯]	
11	33	比丘尼僧暉造釋加佛・多寶佛像記 (冒頭數行欠)	2352	古陽洞南壁				録文No.691 全編十冊86
11	34	比丘惠崇為皇帝陛下…造弥勒像記	2311	古陽洞南壁	有	北魏熙平二年 (517)		録文No.631
11	35	比丘尼法文・法隆等造弥勒像記		(古陽洞?)		北魏永平二年 (509)		録文No.606
11	36	比丘尼花造釋加牟尼像記		(古陽洞?)			録文→比丘尼口化。 全編→比丘尼花 全編二冊15	録文No.687 全編一冊183
11	37	故比丘曇靜為大統寺造釋迦像記	2245	古陽洞西壁		東魏武定三年 (545)		録文No.662
11	38	孤獨為亡事魏造尊像記(末4行欠)	2247	古陽洞西壁	有	唐・總章二年 (669)	全編五冊215	録文No.667
11	39	比丘尼僧賢造弥勒・觀音・藥師像記 (後半9行) → (前半は十二卷32頁参照)	2372	古陽洞南壁	有	北魏孝昌元年 (525)	[集]→殘造像記と題す。 全編→僧賢造像記(良拓)	録文No.652 全編一冊132
11	40	前部榮陽郡從事・劉顯明造釋迦像記	2323	古陽洞南壁	有	北魏正光元年 (520)		録文No.643
11	41	比丘慧榮造像記(末尾4行欠)	1884	古陽洞北壁		北魏正光二年 (521)		録文No.644
11	42	畫僧智為亡女造弥勒像記	1961	古陽洞北壁				録文No.696
11	43	故比丘曇靜為大統寺主安法師造釋迦像記	2246	古陽洞西壁		東魏武定三年 (545)	[集]→解説は安法師とするも表題では法安師と誤記す	録文No.663 全編二冊16
11	44	杜永安造无量壽佛記(冒頭7行欠)	2316	古陽洞南壁		北魏神龜二年 (519)	冒頭部分は『小川拓』になし	録文No.636
11	45	比丘尼法貴・比丘尼僧安造弥勒像記	2339	古陽洞南壁	有	北魏延昌四年 (515)		録文No.727

巻数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「彙」				備考	参考文献
			整理番号	窟龕名・番号	拓本写真	紀年		
11	46	平東將軍…立儀都督蘇万成妻趙歸親等造釋迦像記(宋尾3行欠)	2244	古陽洞西壁	有	西魏大統六年(540)	[彙]→蘇万成。小川拓→蘇万成。全編→蘇万成妻趙歸親×	録文No.659 全編二冊02
11	47	清信女手靜妙造像記		(古陽洞?)		北魏延昌四年(515)		録文No.630
11	48	劉洛真兄弟為亡父母造弥勒像記	1876	古陽洞南壁	有	北魏延昌元年(512)		録文No.623
11	49	王超口造佛像記(口→王or玉)	2336	古陽洞南壁		武周年間(690-704)	[彙]→王超王明×	録文No.732
11		李景口造像記	2373	古陽洞南壁				録文No.733
11	50	比丘尼僧實造弥勒觀音藥師像記(前半11行)→(後半は十二卷31頁参照)	2326	古陽洞南壁	有	北魏孝昌元年(525)	[彙]→僧口造像。全編→僧實造像 彙2326・2372は同一造像拓本の分離	録文No.652 全編一冊132
11	51	政信人王非賊?造三世諸佛記(文末に「啓古書文」とあり)	1897	古陽洞北壁		唐・景龍三年(709)	[彙]→王非賊。録文→王非賊。全編→啓古造像記と題す	録文No.669 全編六冊203
11	52	仙和寺尼道僧略造弥勒像記		(古陽洞?)		北魏永平四年(511)		録文No.618
11	53	比丘尼樂為皇帝陛下…造弥勒像記	2311	古陽洞南壁	有	北魏熙平二年(517)		録文No.631
11	54	魏遷轉為亡母造王佛像記	2335	古陽洞南壁		武周長安四年(704)	録文→魏懷遠	録文No.673
11	55	沙弥法堂造釋迦像記	1970	古陽洞北壁	有	北魏永平四年(511)頃	比丘釋法興(彙1873)の付籠	録文No.683
11	56	清信女佛弟子壽口造世加文尼佛像記					全編→壽(顯)	録文No.688 全編四冊56
11	57	忠州刺史李素質妻曹造像記					全編二冊124→李素質	録文No.723
11	58	前都督陽郡從事劉顯明造釋迦像記	2323	古陽洞南壁	有	北魏正光元年(520)		録文No.643
11	59	楊山前造像記	1391	石牛溪南壁				録文No.431
11		許仁信造像記	1392	石牛溪南壁				録文No.430
11	60	王均中題記	1353	石牛溪北壁				目録0992
11	61	關口關吏史市榮造釋加文佛石像記	1865	古陽洞北壁	有	北魏正始五年(508)		録文No.984
11	62	關口關功曹史張英周妻蘇造像記	1864	古陽洞北壁	有	北魏正始五年(508)		録文No.982
11	63	尼法朗造石像記	2333	古陽洞南壁		東魏天平年間(534-7)	[彙]→法明。録文→法朗。全編→法朗	録文No.728 全編二冊160
11	64	長孫僧濟等三人造弥勒佛像記	2330	古陽洞南壁		東魏天平二年(535)		録文No.655
11		田阿四造像記	1355	石牛溪北壁				目録1660
11	65	安缺葉造像記	1356	石牛溪北壁			[彙]→安缺葉	目録0906
11		唐難通題記	1351	石牛溪北壁				目録1694
11	66	殘造像記	補008	西山				目録2228
11	67	「大州…為母…造佛像一區」 王散欣為亡父母造像記	1382	石牛溪南壁				録文No.408
11		劉貞題記	1373	石牛溪南壁				目録2020
11	68	王方題記	1374	石牛溪南壁				目録1044
11	69	殘造像記「…西方…受福願…蠢動… 同斯福…四年正月…」				…四年正月…		
11	70	雍州鄠縣張阿僧妻呂造仏一鋪記	1234	唐号〇八〇四				録文No.407
11	71	王敦欣為亡阿姑造世加像記	1354	石牛溪北壁				録文No.386
11		李二娘造像記	1349	石牛溪北壁				全編八冊25
11	72	張大娘造像記	1350	石牛溪北壁				全編九冊99

巻数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「集」			備考	参考文献
			整理番号	窟名・番号	拓本写真		
11	73	前宋司門口魏庄妻等造阿弥陀像記	0543	雙窟南洞外壁	有		録文No.169
11	74	平泉將軍…立機都督蘇万成妻趙歸親 等造釋迦像記(末尾1行欠)	2244	古陽洞西壁	有	[集]→蘇万成。小川→蘇万成。 全編→蘇万成妻趙歸 x	録文No.659 全編二冊02
11	75	殘造像記1…四月廿…生西方妙樂國杜 生生世世具佛聞法後願七世…!	1332	窟号〇八六九			録文No.406
11	76	豫章公主造像一塔記并公主如薛造像 一塔記	0149	寶陽南洞	有	唐貞觀十五年(641)	録文No.821 全編五冊10
11	77	為亡父母造阿弥陀仏像記	0793	窟号〇五六六	有	武周萬歲登封元年 (696)	録文No.133 全編六冊128
11	78	盧卓造弥勒像五百經記(後半)	0604	萬佛洞窟門	有	唐・永隆元年(680)	前半は十卷13頁参照 録文No.109
11	79	胡若恒并妾李造像記 〔前は胡書恒か?〕	0626	萬佛洞外壁		唐・永隆元年(680)	[集]→口口并妻と題す。 目録→胡書恒と題す。 全編→胡若恒と題す
11	80	侯神照并妻張造像記	0627	萬佛洞外壁		唐・永隆二年(681)	[集]・胡文→侯神照并妻。 全編→侯神照并妻張
11	81	胡信造像記	0650	萬佛洞外壁			録文No.117 全編六冊43
11	82	清明寺比丘尼惠境造阿弥陀像記 (後半)	0634	萬佛洞外壁		唐・永隆二年(681)	目録1192 全編八冊185
11	83	沈含裕造像記 〔前は沈含裕か?〕		(魏字洞?)			前半は十一卷87頁参照 目録0584 全編六冊53
11	84	唐州寶意寺尼好因造像記	0637	萬佛洞窟門	有	唐・永淳二年(683)	録文・全編→沈含裕。 [瓊]卷卅三21a→沈含裕
11	85	仏弟子成爲法界衆生一心供養記					全編六冊58頁
11	86	口府兵曹田口忠造阿弥陀像記	2792	窟号二〇八七		武周大足?年(701)	全編七冊139→田忠造像殘記
11	87	清明寺比丘尼惠境造阿弥陀像記 (前半)	0634	萬佛洞外壁		唐・永隆二年(681)	後半は十一卷82頁参照 録文No.895 目録0584 全編六冊53
11	88	比丘尼智隱造釋迦像記	0632	萬佛洞外壁		唐・永隆二年(681)	録文No.122
11	89	仙和寺尼道僧略造弥勒像記		(古陽洞?)		北魏永平四年(511)	録文No.618
11	90	政信人王非城?造三世諸佛記 (文末に「啓書文」とあり)	1897	古陽洞北壁		唐・景龍三年(709)	[集]→王非城。録文→王非城。 全編→啓言造像記と題す
11	91	王官和為妻唐得差造像記	2782	窟号二〇七〇			録文No.946 目録2262
11	92	為檀子造像記	2798	窟号二〇九三		目録→2262・2263の2件あり	目録2262
11	93	杜永安造无量壽佛記(前半5行欠)	2316	古陽洞南壁		北魏神龜二年(519)	冒頭部分は『小川拓』になし 録文No.636
11	94	清信女孫思香造觀世音像記	2331	古陽洞南壁		東魏天平四年(537)	録文No.657
11	95	魏口仙造像記	1908	古陽洞北壁			録文No.708
11	96	安定王為女夫閭散騎造觀世音像記	1918	古陽洞北壁			録文No.706
11	97	黑舍生兄弟三人為亡父母造石像記	1967	古陽洞北壁	有		録文No.611
11	98	比丘尼法慶造弥勒像記	1871	古陽洞北壁	有	北魏永平三年(510)	録文No.700
12	1	安定王為女夫閭散騎造觀世音像記	1918	古陽洞北壁			目録0348
12	2	清信女張婆・樂婆造像記	1888	古陽洞北壁		唐・永徽五年(654)	録文→豫章公主等六人と題す
12	3	豫章公主姊竹普頭六人造像記	0151	寶陽南洞南壁	有	唐貞觀十五年(641)	録文No.988

巻 数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「集」				備考	参考文献
			整理 番号	窟龕名・番号	拓本 写真	紀 年		
12	4	監高智恵・宋智恵造像記	0180	寶陽南洞南壁				目録1232
12	5	王口河造像記						
12	6	殘記「…中…令…」						
12	7	口口口為母李造像記	0340	窟号〇三〇六		武周延載元年 (694)		
12	8	陳伯耀母張造像記	0116	寶陽南洞北壁			[龕]: 録文→陳伯耀 全編→陳伯耀	全編六冊126 録文No.1026 全編九冊165
12	9	李五德造七佛記	1950	古陽洞北壁				録文No.735
12	10	比丘尼法隆造釋迦像記		(古陽洞?)		北魏正光四年 (523)	録文→法[β・令]。全編→法隆。 中田 ^{p76} →法隆(法隆)	録文No.651 全編一冊119
12	11	沙弥法寧造釋迦像記	1970	古陽洞北壁	有	北魏永平四年 (511) 頃	比丘釋法興(龕1873)の付龕	録文No.683
12	12	魏口仙造像記	1908	古陽洞北壁				録文No.708
12	13	楊僧威造像三編記	0158	寶陽南洞南壁		唐貞觀十八年 (644)	全編五冊20	録文No.994
12	14	步太井妻那久蘭造像記	0154	寶陽南洞南壁	有	唐貞觀十五年 (641)	全編五冊14	録文No.991
12	15	許昌令 零胡造像記 (別件)の零胡造像記は三卷93頁)	0557	雙鑿南洞外壁			[龕]→許昌令容胡 全編→許昌令零胡	全編十冊10
12	16	王佛奴造像記	0559	雙鑿南洞外壁				目録1038
12	17	重僧智為亡女造勒像記	1961	古陽洞北壁				録文No.696
12	18	口口口呂神保等五人題記						
12	19	郎僧壽造像記	1419	普泰洞外壁				目録2083
12	20	殘造像記「為亡母…阿弥陀像…」						
12	21	比丘尼法貴・比丘尼僧安造弥勒像記	2339 2269	古陽洞南壁 古陽洞西壁	有	北魏延昌四年 (515) ?		録文No.727 目録1730: 31 全編四冊123
12	22	弟子曇如題記 〔龕は弟子曇妙か?〕	2264	古陽洞西壁			全編一冊189	録文No.711 目録1852
12	23	房進機造佛一區記 雍州 楊晨安及孫婆造像廿區記						
12	24	比丘尼觀法造弥勒像記				唐・永隆二年 (681)	全編六冊48 「城藏菩薩」→「地藏菩薩」の誤刻	録文No.882
12	25	李去泰造阿弥陀像 救苦觀世音菩薩 城藏菩薩像記	0549	雙鑿南洞外壁	有	唐代		録文No.187 全編八冊44
12	26	藏菩薩像記 弟子牛知節造阿弥陀像七區記 (同一・拓本2点)	0551	雙鑿南洞外壁	有	唐代	縦3×横30cm	
12	27	雍州云陽縣張法海造阿弥陀像記	0522	雙鑿北洞南壁	有		全編九冊129	録文No.192
12	28	殘造像記「大…像二軀供養」						
12	29	口口口造阿弥陀像 救苦觀世音菩薩 口口口忍?菩薩像記	0524	雙鑿北洞窟門		唐・垂拱三年 (687)	録文→口孝郎 (郎×)	録文No.188 全編六冊84
12	30	殘造像記「…造阿弥陀像一軀并二菩薩…合家…」						
12	31	比丘尼僧賢造弥勒觀音 葉師像記 (後半10行) → (前半は十二卷32頁参照)	2372	古陽洞南壁	有	北魏孝昌元年 (525)	[龕]→殘造像記と題す。 全編→僧賢造像記 (良拓)	録文No.652 全編一冊132
12	32	比丘尼僧賢造弥勒觀音 葉師像記 (前半10行) → (後半は十二卷31頁参照)	2326	古陽洞南壁	有	北魏孝昌元年 (525)	[龕]→比丘尼僧口。 全編→僧賢造像 (良拓)	録文No.652 全編一冊132

巻 数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「龕」				備考	参考文献
			整理 番号	窟龕名・番号	拓本 写真	紀 年		
12	33	故比丘曇靜 為大統寺造釋迦像記	2245	古陽洞西壁		東魏武定三年 (545)	全編二冊15	録文No.662
12	34	孤燭為亡妻魏造尊像記 (末1行欠)	2247	古陽洞西壁	有	唐・顯慶二年 (669)	全編五冊215	録文No.667
12	35	比丘尼妙暈造像記	2338	古陽洞南壁	有	? ? ? 年三月十三日	全編一冊187	録文No.713
12	36	羅薩月等十人造弥勒像記	2011	古陽洞北壁			[龕] → 白口與十人等と題す	録文No.695
12	37	比丘尼曇曇 阿容造觀世音像記	1886	古陽洞北壁		東魏天平三年 (536)	[龕] → 比丘尼口曇 × 全編 → 曇曇等造像記	録文No.656 全編二冊09
12	38	前武衛將軍 夏州大中正…平北將軍・汾州刺史 赫連儒造像記	2243	古陽洞西壁	有	北魏神龜二年 (519)	[龕] → 武衛將軍赫連儒と題す	録文No.638 全編一冊94
12	39	楊善常造像記	2318	古陽洞南壁		北魏神龜二年 (519)	[龕] → 楊善長 × 全編 → 楊善常等造像記	録文No.639 全編一冊95
12	40	李伏口造像記 邑師慧暢・杜安遷等廿三人造釋迦像記 (前半) (=供養者題名のみ)	2319 2314	古陽洞南壁 古陽洞南壁	有	北魏神龜二年 (519) 北魏神龜元年 (518) (後半 = 七冊01・14頁参照)	[龕] → 李伏炎。全編 → 李伏口 [龕] → 杜安遷等二十三人と題す 全編 → 杜遷等二十三人と題す	録文No.639 録文No.634 全編一冊88
12	41	安定王為丈夫閭散騎造觀世音像記	1918	古陽洞北壁	有	北魏永平三年 (510)		録文No.700
12	42	比丘尼法慶造弥勒像記	1871	古陽洞北壁	有	北魏正光二年 (521)		録文No.611
12	43	比丘慧榮願帝祚永延…造釋迦像記	1881	古陽洞北壁	有			録文No.646
12	44	黑寔生為亡妻并息造石像記	1968	古陽洞北壁	有			録文No.707
12	45	清信女劉口兒造定光像記	1902	古陽洞北壁		北魏延昌三年 (514)	録文・全編 → 延昌三年。 [龕] → 口昌三年	録文No.627 全編一冊73
12	46	口書省校書郎・淳于道等造像記	2328	古陽洞南壁	有	北魏孝昌二年 (526)		録文No.730
12	47	清信女口口為過口口母造像記	1891	古陽洞北壁		唐・永徽五年 (654)	全編五冊85	録文No.666
12	48	比丘尼法儀造釋迦像記		(古陽洞?)		北魏正光四年 (523)	録文 → 法[β + 令]。全編 → 法陰 由田76 → 法陰(法陰)	録文No.651 全編一冊119
12	49	平東將軍…立儀都督・蘇万成妻趙歸親等造釋迦像記 (冒頭3行欠)	2244	古陽洞西壁	有	西魏大統六年 (540)	[龕] → 蘇万成。小川拓 → 蘇万成。 全編 → 蘇万成妻趙歸親 ×	録文No.659 全編二冊02
12	50	故比丘曇靜 為大統寺主安法師造釋迦像記	2246	古陽洞西壁		東魏武定三年 (545)	[龕] → 解脫は安法とするも、表題では 法安と題す。	録文No.663 全編二冊16
12	51	安定王為女夫閭散騎造觀世音像記	1918	古陽洞北壁				録文No.700
12	52	魏口仙造像記	1908	古陽洞北壁				録文No.708
12	53	黑寔生為亡妻并息造石像記 (末尾)	1968	古陽洞北壁	有			録文No.707
12	54	比丘慧榮願帝祚永延…造釋迦像記	1881	古陽洞北壁	有	北魏正光二年 (521)		録文No.646
12	55	比丘尼花造釋迦加牟尼像記		(古陽洞?)			録文 → 比丘尼口化。 全編 → 比丘尼花	録文No.687 全編一冊183
12	56	重僧智為亡女造弥勒像記	1961	古陽洞北壁				録文No.696
12	57	黑寔生兄弟三人為亡父母造石像記	1967	古陽洞北壁	有			録文No.706
12	58	比丘尼法慶造弥勒像記	1871	古陽洞北壁	有	北魏永平三年 (510)		録文No.611
12	59	比丘慧榮造像記 (冒頭6行を欠く)	1884	古陽洞北壁		北魏正光二年 (521)	前半は十二巻61頁参照	録文No.644 全編一冊103
12	60	沙弥法寧造釋迦像記	1970	古陽洞北壁	有	北魏永平四年 (511) 頃	比丘釋法興(蒙1873)の付載	録文No.683
12	61	比丘慧榮造像記 (冒頭6行のみ)	1884	古陽洞北壁		北魏正光二年 (521)	後半は十二巻59頁参照	録文No.644

巻 数	頁	小川拓本題名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「集」			備考	参考文献
			整理 番号	窟龕名・番号	拓本 写真	紀 年	
12	62	比丘尼法貴・比丘尼僧安造弥勒像記	2339	古陽洞南壁	有	北魏延昌四年 (515) ?	録文No.727
12	63	吳口藏造像記(口→言 or 法か?)	0227	寶陽洞南壁		唐代。世の廟避字あり	全編八冊78
12	64	清信女王造像記	1471	破窯西壁			録文No.491
12	65	妻嚴氏并出女性如等造像記	0640	萬佛洞外壁		唐・永隆元年 (680)	目録0568 全編六冊39
12	66	尼法淨造像記	0638	萬佛洞外壁		唐・垂拱元年 (685)	録文No.129
12	67	溫靈慈造像記	2395	古陽洞南壁	有		録文No.690
12	68	清信女張法香造釋加文佛像記	2392	古陽洞南壁			録文No.886
12	69	王什仁妻郭婆造救苦觀世音菩薩像記 (前半) (→後半は五卷21頁へ続く)	1479	破窯南壁		唐・顯慶四年 (659)	録文No.1011 録文→王什仁妻郭安 (伴・安×) 全編七冊46 全編五冊130
12	70	王什仁為亡父母造阿彌陀像記	1485	破窯南壁	有		録文No.1012
12	71	許州…比丘尼妙義造阿彌陀像記	0631	萬佛洞外壁		唐・永隆二年 (681)	録文No.123
12	72	比丘尼七[功+言]造地藏菩薩像記	0657	萬佛洞外壁		[功+言] = 辯の俗字	全編七冊06
12	73	殘造像記「…佛…彼光…大」		(號字洞?)			録文No.508
12	74	李[本+平]續夫妻造像記	1470	破窯西壁			目録1960
12	75	比丘尼七[功+言]造觀音一區藥師像 三區記	0656	萬佛洞外壁		[功+言] = 辯の俗字	目録1312 全編七冊07
12	76	惠信造弥勒像記	0647	萬佛洞外壁		全編九冊210	目録0936
12	77	鼎面目…龍門敬善寺造阿彌陀像記	1604	唐字洞東壁		唐代 (618-907)	目録2260
12	78	左文福為亡男造像記	1546	唐字洞北壁		唐・永徽四年 (653)	録文No.457
12	79	比丘尼真暗造像記				唐・永隆二年 (681)	録文No.883
12	80	雍州康行像五十區				目録→東行像 (東×)	目録2216
12	81	今游祖・韓富女造釋迦牟尼佛像記	2283	古陽洞窟頂		北魏	目録1254
12	82	佛弟子清信口張…井磨女造像記	2400	古陽洞南壁			
12	83	李陽口造像記	2397	古陽洞南壁		[集]→張井草 (音×) [集]→李陽仁	目録1970 全編二冊125
12	84	口信士張定國造像記		(古陽洞?)		全編三冊115	目録1538
12	85	張敬娣母王口口造阿彌陀佛像記 (〔集〕1121頁の拓本画像註明)	0534	雙鑿北洞外壁	有	目録→張敬造像記。張敬娣母王は別に2件あり→〔集〕0527・0535	目録1495 全編九冊154
12	86	殘造像記「…口行而敬造觀音菩薩一堪顯慶口口五月…」				唐・顯慶年 (656-61)	全編五冊148
12	87	雍州棧陽縣東面副監 孟乾緒造弥勒像記	0167	寶陽洞南壁		唐・乾封三年 (668)	録文No.875
12	88	比丘尼智道造像記	0186	寶陽洞南壁			目録1465 全編五冊198
12	89	紀王典衛・太原晉陽人王行寶造觀世音菩薩像記	1426	趙客師洞南壁	有	唐・顯慶五年 (660)	録文No.461 全編五冊143
12	90	亡父游祖 為亡父母造釋迦牟尼佛像記	2285	古陽洞窟頂		北魏	目録1254
12	91	安定王 為女閼散騎造觀世音像記	1918	古陽洞北壁			録文No.700

巻 数	頁	小川拓本題記名称	龍門石窟碑刻題記彙録 = 「彙」				備考	参考文献
			整理 番号	窟龕名・番号	拓本 写真	紀 年		
12	92	清州桃泉寺 道宋造弥勒像一區并七佛 二菩薩記	2305	古陽洞南壁		北魏永平元年 (508)	[彙]・録文→道宋。 全編→道守 (注記あり)	録文No.604 全編一冊47
12	93	孟母墓侯密弟造阿弥陀像記	0082	寶陽南洞北壁		唐・永徽二年 (651)		録文No.855
12	94	崔貴本造佛像記	0079	寶陽南洞北壁	有	唐貞觀廿三年 (649)		録文No.850
12	95	殘記「…為…唐…一年…建…」						
12	96	孤獨為亡妻魏造尊像記(未尾1行欠)	2247	古陽洞西壁	有	唐・總章二年 (669)	全編五冊215	録文No.667
12	97	陵江將軍段桃樹造无量壽像記	1885	古陽洞北壁	有	北魏永熙二年 (533)		録文No.654
12	98	李五德造七佛記	1950	古陽洞北壁				録文No.735
12	99	尼法朗造石像記	2333	古陽洞南壁		東魏天平年 (534-7)	[彙]→法明。 録文→法朗。 全編→法朗	録文No.728 全編二冊160
12	100	比丘尼僧暉 造釋加佛・多寶佛像記 (冒頭數行欠)	2352	古陽洞南壁				録文No.691 全編十冊86
12	101	比丘尼僧賢造弥勒・觀音・藥師像記 (前半10行) → (後半は十二卷31頁参照)	2326	古陽洞南壁	有	北魏孝昌元年 (525)	[彙]→僧口造像。 全編→僧賢造像 (良拓)	録文No.652 全編一冊132
12	102	比丘尼僧暉 造釋加佛・多寶佛像記 (冒頭數行欠)	2352	古陽洞南壁				録文No.691 全編十冊86

小川貫弑師旧蔵 初拓龍門一千種

資料提供 小川徳水

目録作成班

代表 佐藤智水

市川良文

猪飼祥夫

北村一仁

山路隆浩

山根弓果

打本和音